

第35回愛知サマーセミナー

統計で新発見！

人口で見る名古屋の今と未来

令和6年7月13日

名古屋市総務局企画部統計課



95万人

日本の人口（国勢調査）

平成27年 1億2,709万4,745人

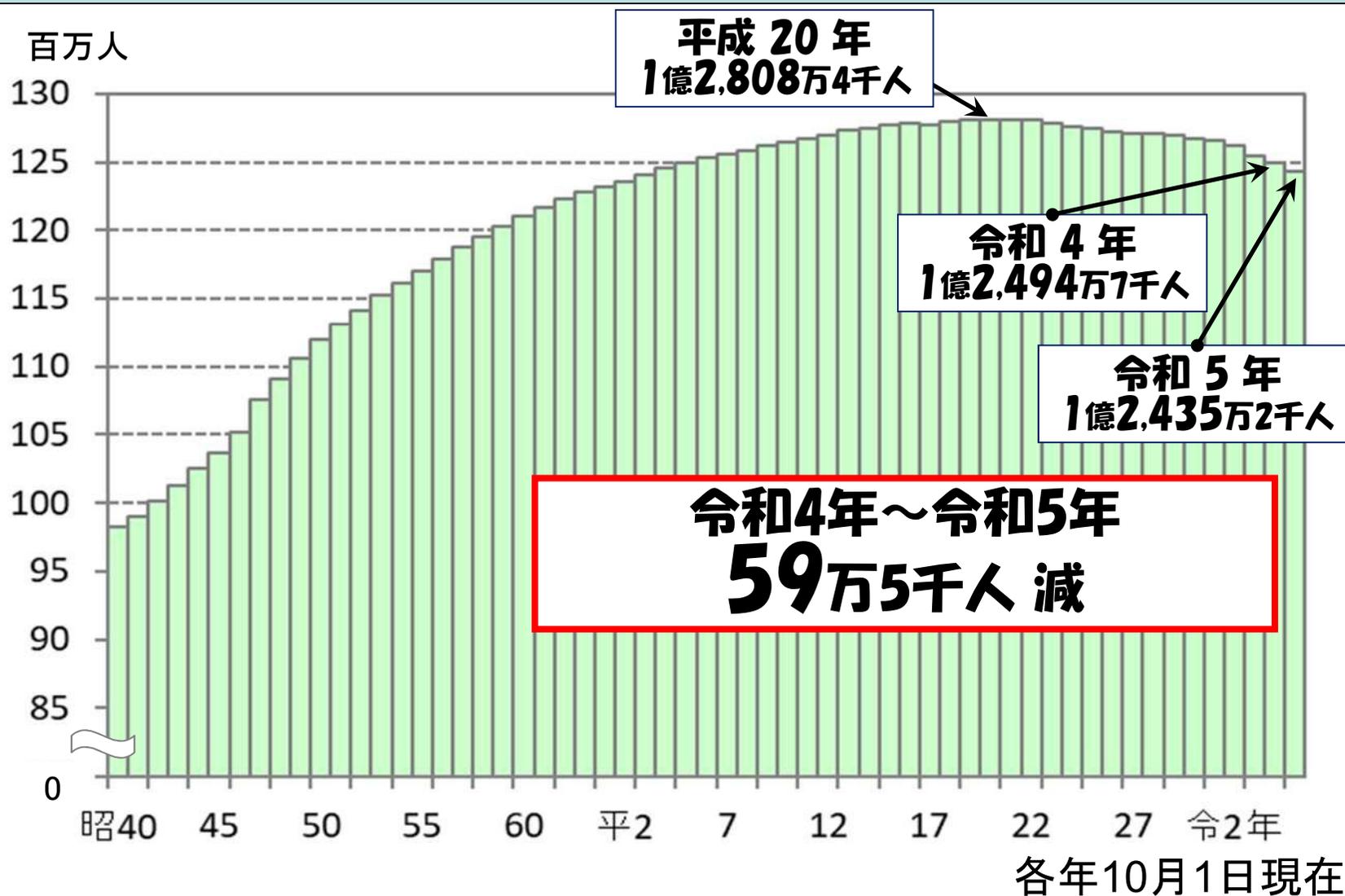
令和2年 1億2,614万6,099人

5年間で減少した人口 約95万人

令和6年6月1日 秋田県の人口(約90万人)
香川県の人口(約92万人)

日本の人口の推移

日本の人口は平成20年をピークに減少



①正しいのはどれ？

昭和40年から令和2年までの間、
名古屋市の人口は
どのように推移してきたでしょうか？
次の中から一つ選んでください。

正解 ①おおむね増加し続けている。



②昔は増加していたが、
近年減少が続いている。

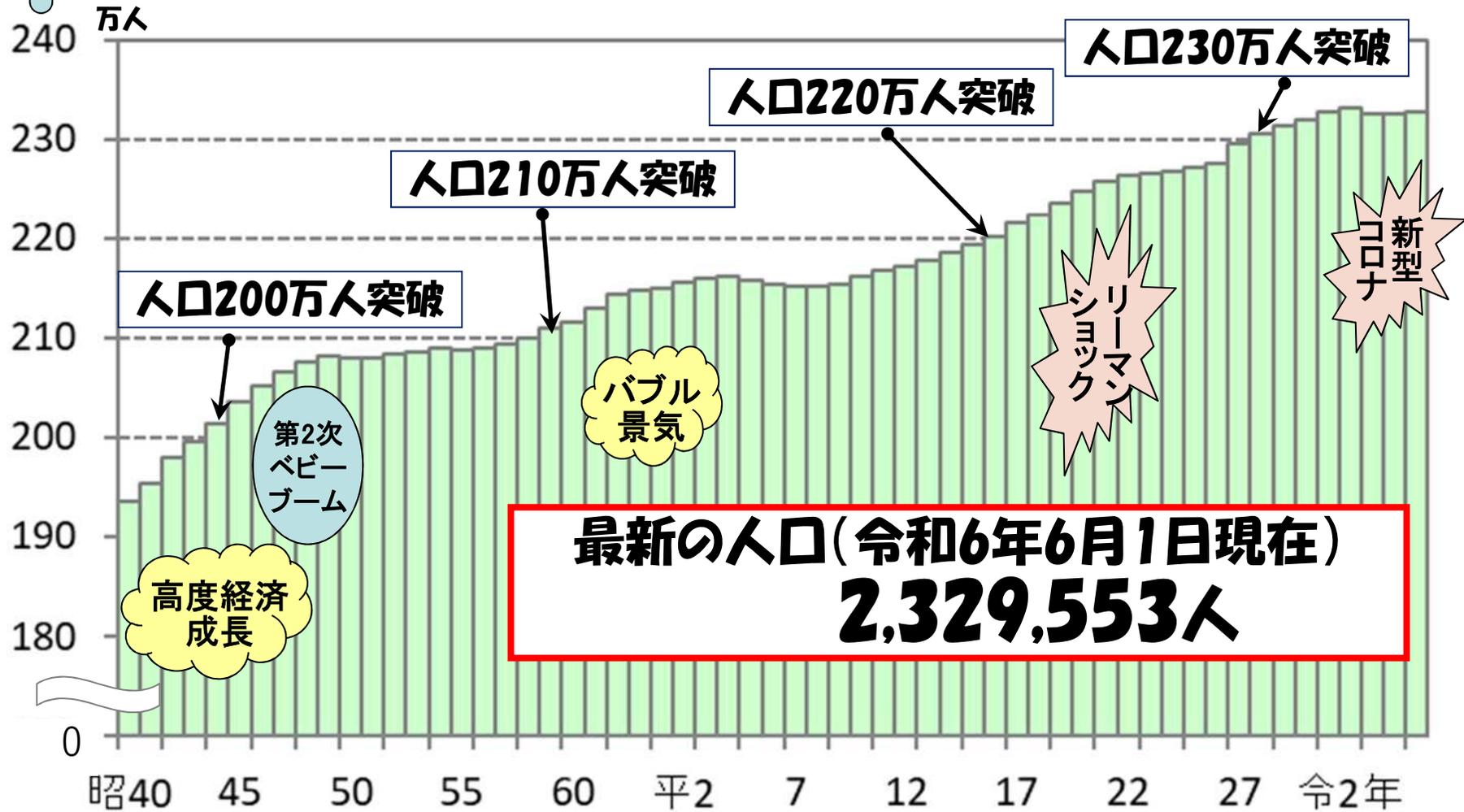


③おおむね減少が続いている。



名古屋市の人口の推移

名古屋市の人口はおおむね増加し続けている



各年10月1日現在

人口の増減

人口は2つの要素で増減する

出生 — 死亡

自然増減

と

転入 — 転出

社会増減

**名古屋市の人口はどちらの理由
で増えているのか・・・？**

②正しいのはどれ？

名古屋市では、令和4年10月から令和5年9月までの1年間で、**自然増減**（出生-死亡）と**社会増減**（転入-転出）のどちらがプラスだったのでしょうか？
次の中から一つ選んでください。

①自然増減がプラスだった。  ケー

正解②社会増減がプラスだった。  チョキ

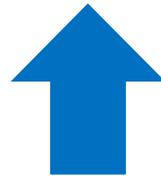
③自然増減と社会増減、両方ともプラスだった。  パー

令和4年10月から令和5年9月までの1年間

自然増減
-9,529人

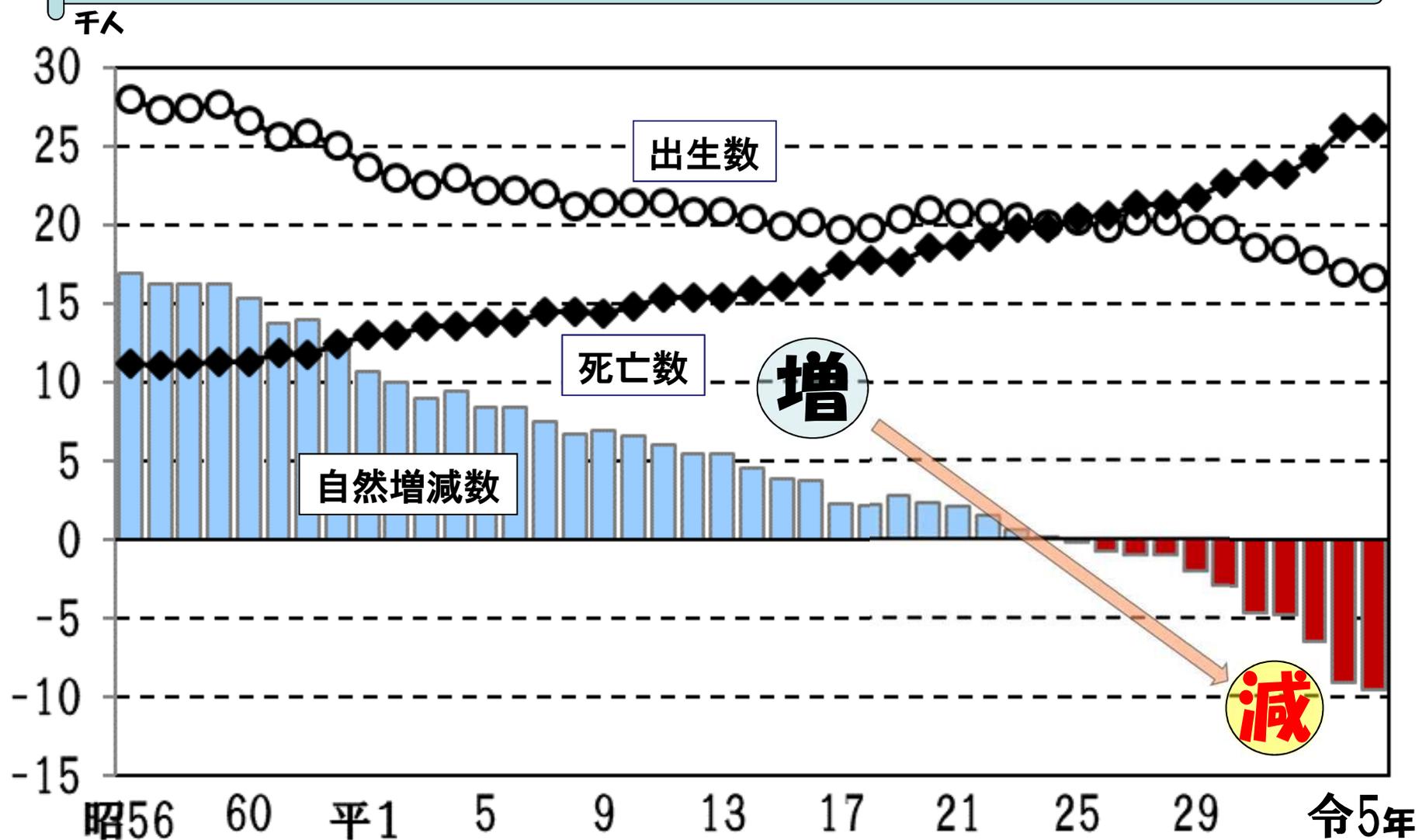


社会増減
+10,434人



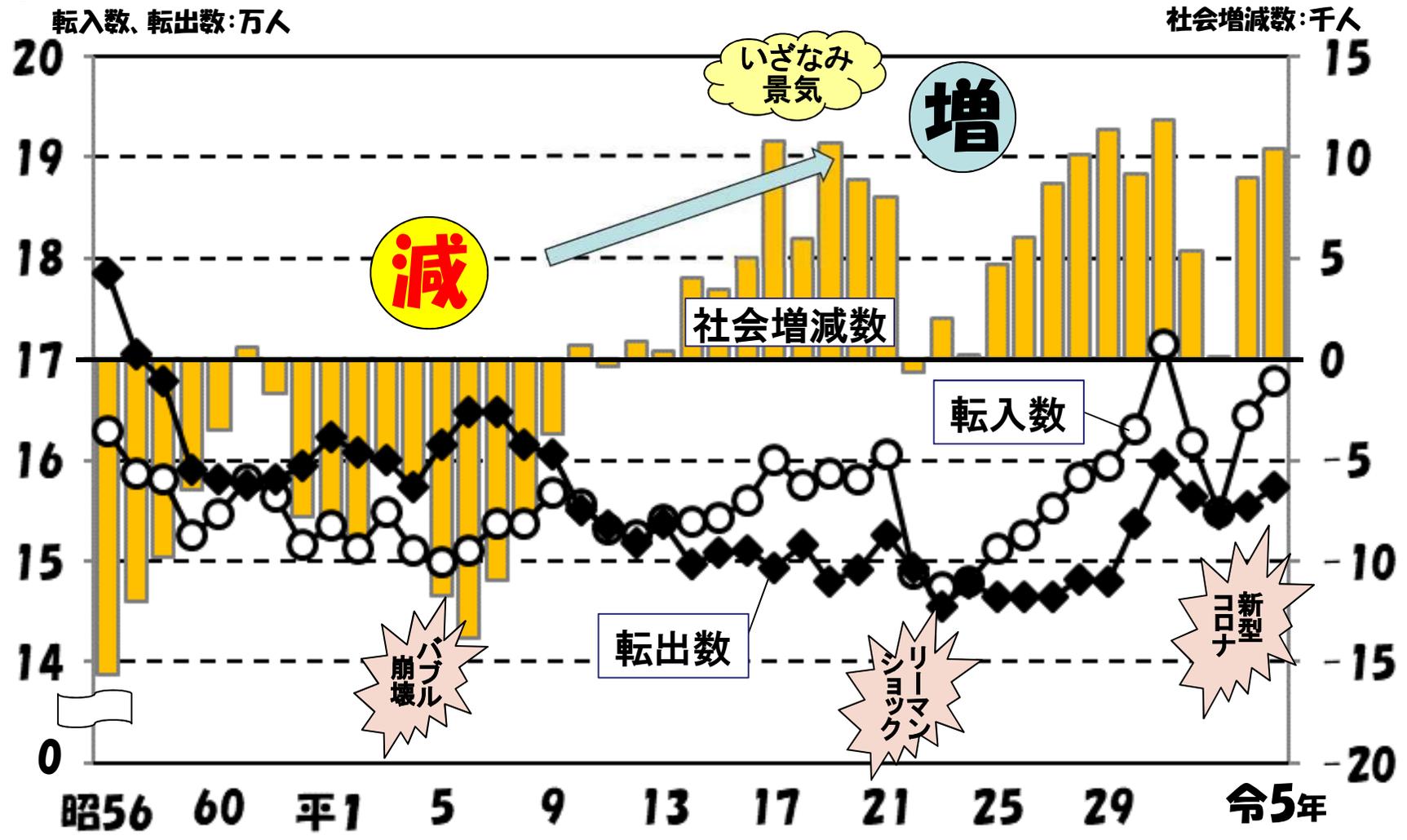
自然増減数（出生数－死亡数）の推移

出生は減り、死亡は増えている



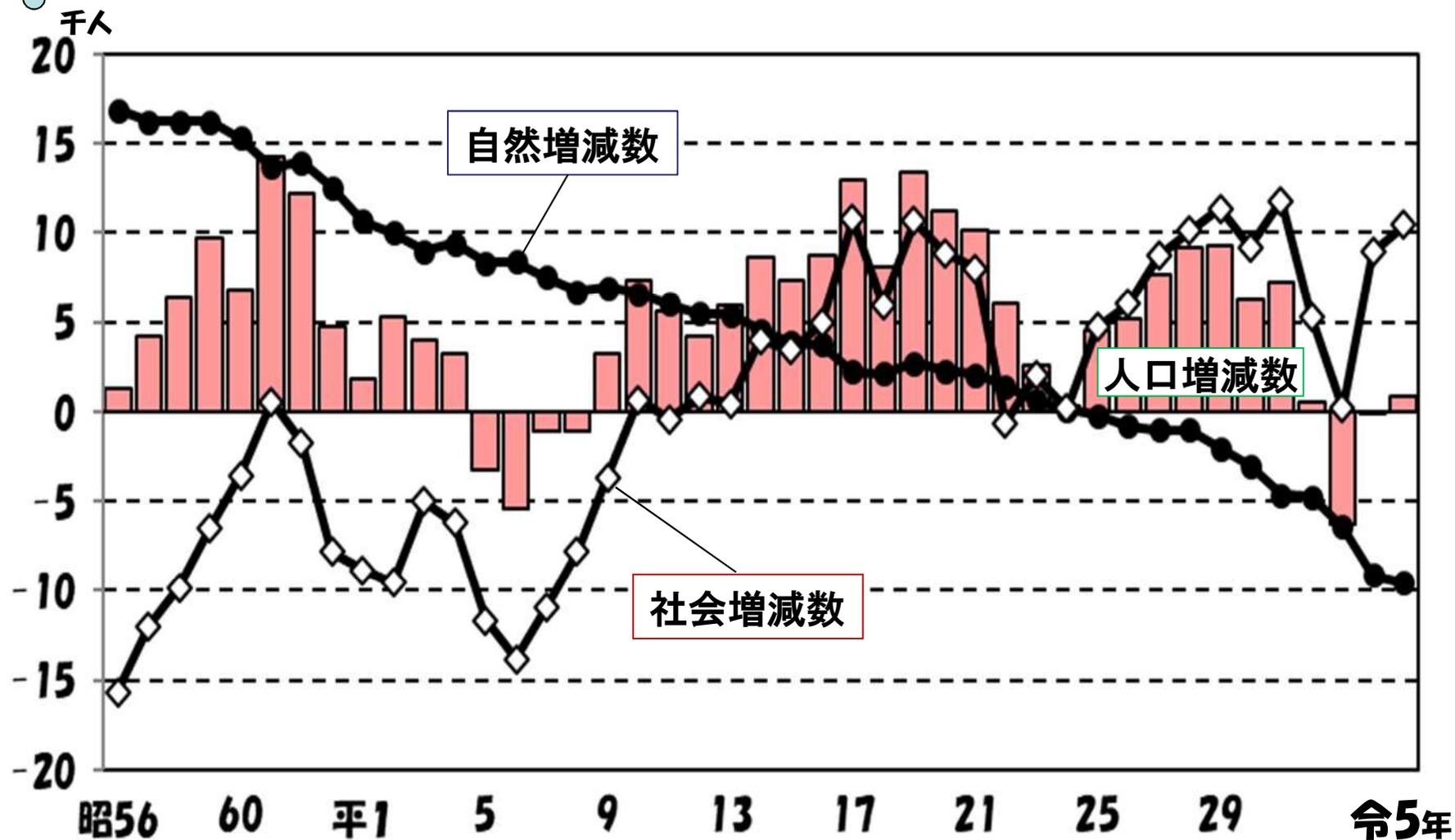
社会増減数 (転入数 - 転出数) の推移

社会増減は景気など社会情勢の影響を受ける



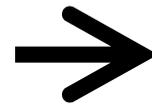
自然増減数・社会増減数・人口増減数の推移

自然減となった今、社会増が人口増を支えている。



人口増を2つの要素に分けて 見た結果

昔



近年



同じ人口増でも内訳が異なる。

この先、名古屋の人口は
増えていくのか…？

③正しいのはどれ？

約20年後、名古屋市の人口はとなると
予測されているでしょうか？
次の中から一つ選んでください。

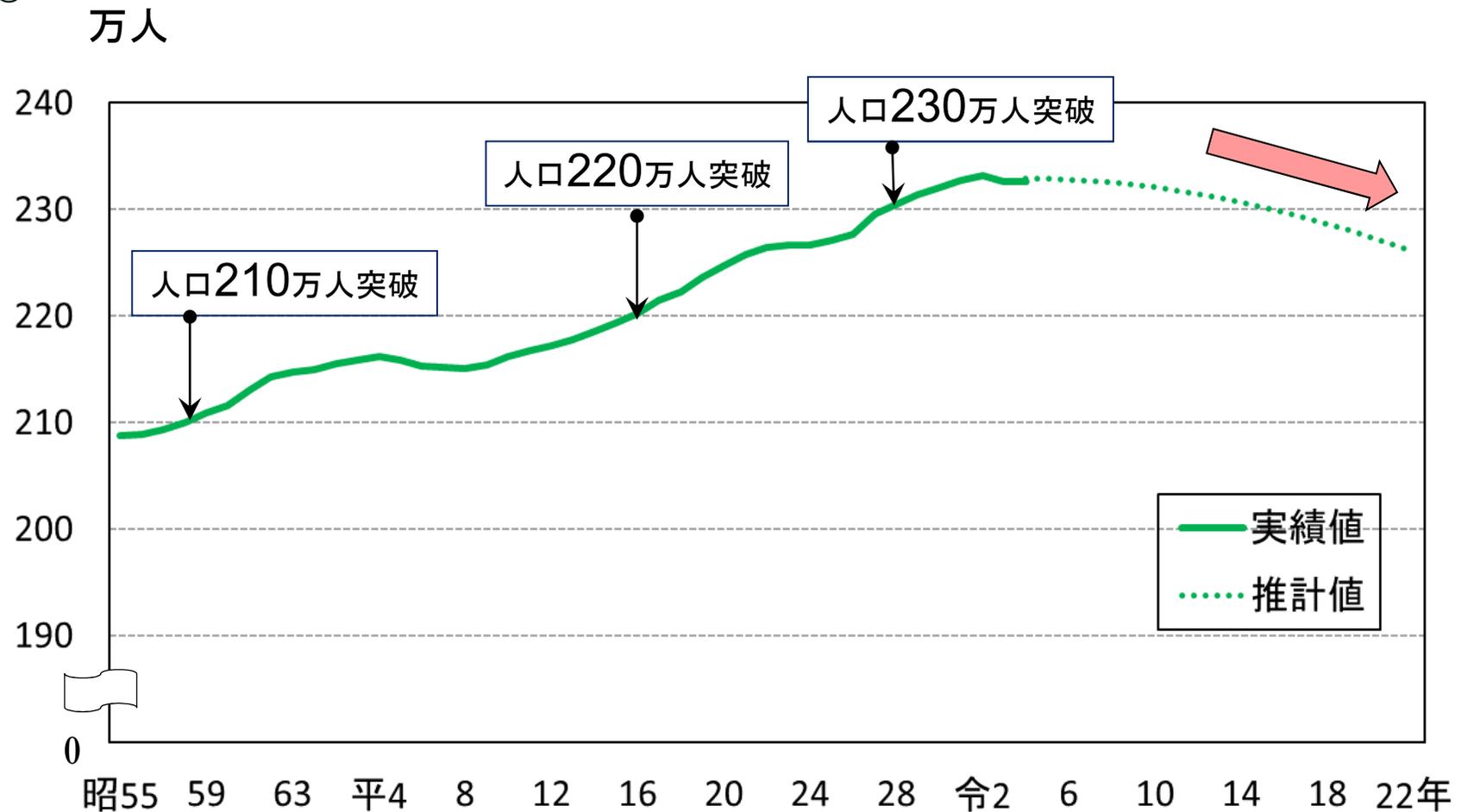
①増加する  ゲー

②ほぼ横ばい  チョキ

正解 ③減少する  パー

名古屋市の将来人口推計

今後、人口は減少していくと予測



基準年人口：平成30年10月1日推計人口

年齢別人口

年齢3区分で人口を見る

0～14歳
(年少人口)

15～64歳
(生産年齢人口)

65歳以上
(老年人口)

年齢3区分で名古屋市の人口を
みてみると・・・？

昭和45年
(1970)

203万6千人



令和2年
(2020)

233万2千人



令和22年
(2040)

226万1千人
(推計値)

0~14歳 (年少人口)

46万7千人



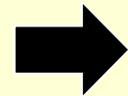
27万7千人



26万1千人

15~64歳 (生産年齢人口)

146万2千人



146万5千人



130万6千人

65歳~ (老年人口)

10万7千人



59万人

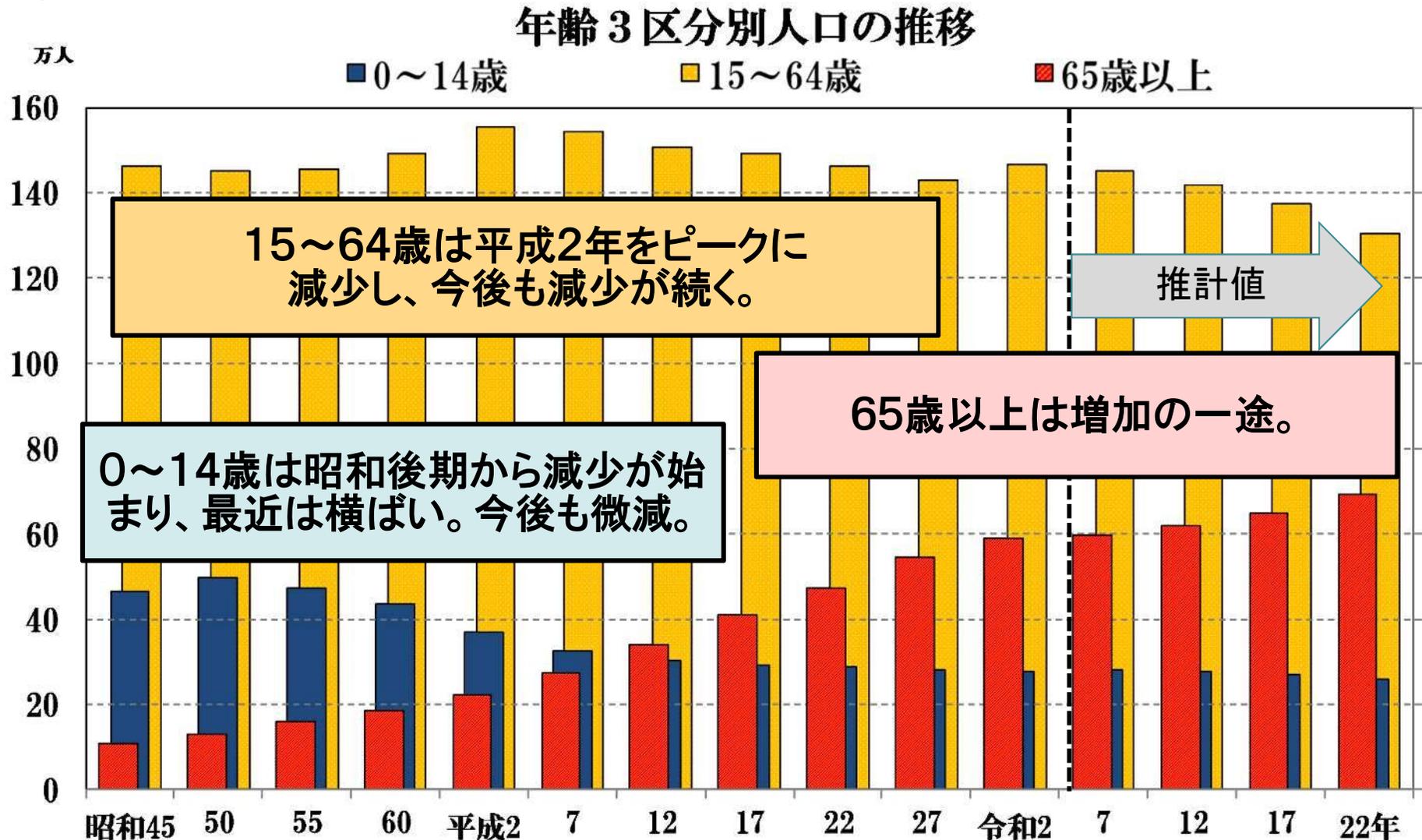


69万4千人

※令和2年は、令和2年国勢調査の不詳補完値

年齢別人口の推移

名古屋市の人口構造は大きく変わる。



少子化と高齢化

人口構造の変化→少子化、高齢化が進んでいる

少子化

≠

高齢化

少子化とは、高齢化とは・・・？

少子化

合計特殊出生率
1人の女性が一生の間に産むこどもの数に相当する数値



長期的な人口維持のための水準は

2.07 (令和4年)

名古屋市の合計特殊出生率

1.20 (令和5年概数)



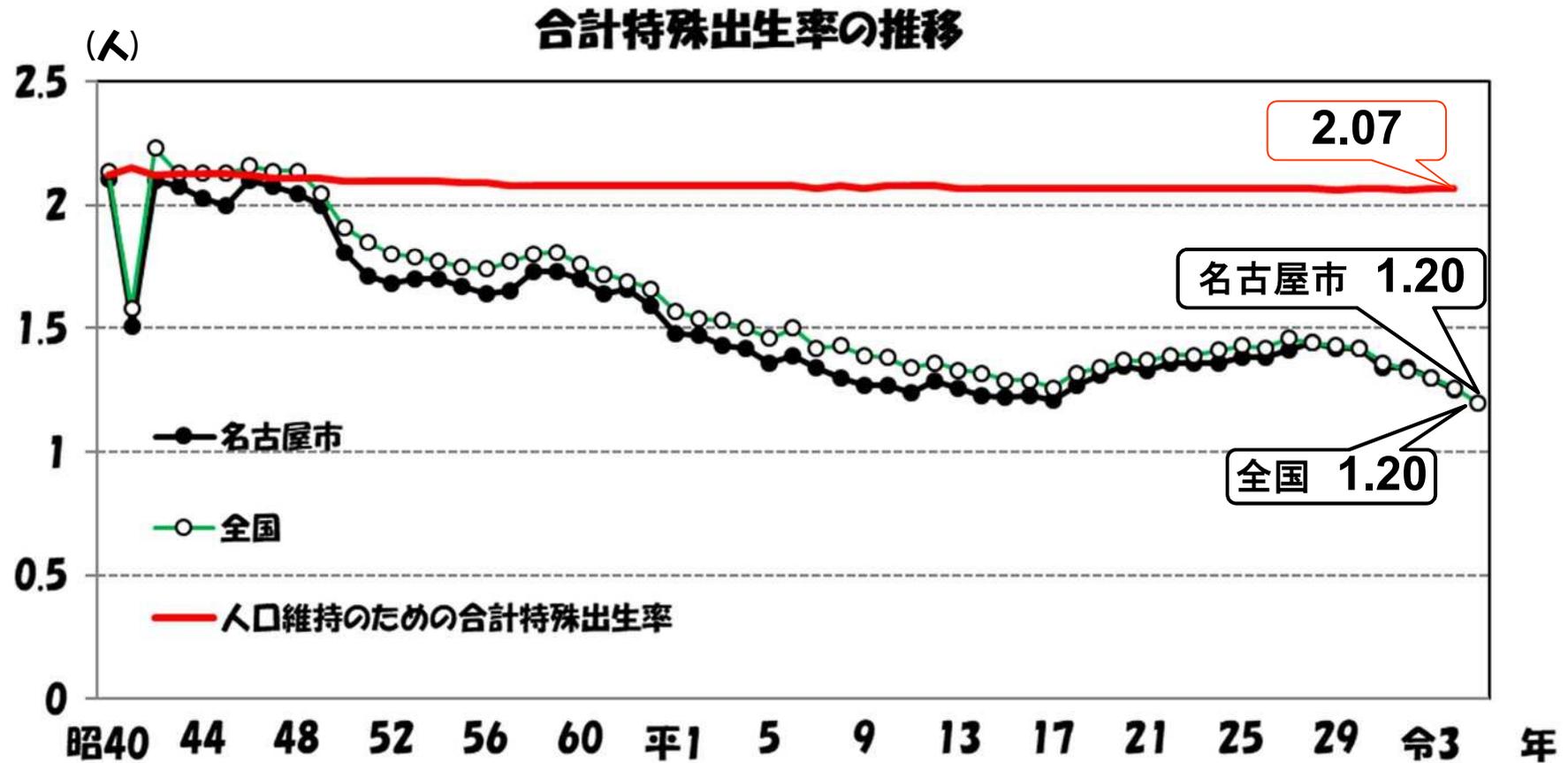
全国	<u>1.20</u>	(令和5年概数)
東京都	<u>0.99</u>	(令和5年概数)

ちなみに… 希望出生率 **1.8**

(こどもを産みたいという希望が叶った場合の出生率)

少子化

合計特殊出生率は人口維持のための水準を大きく下回っている

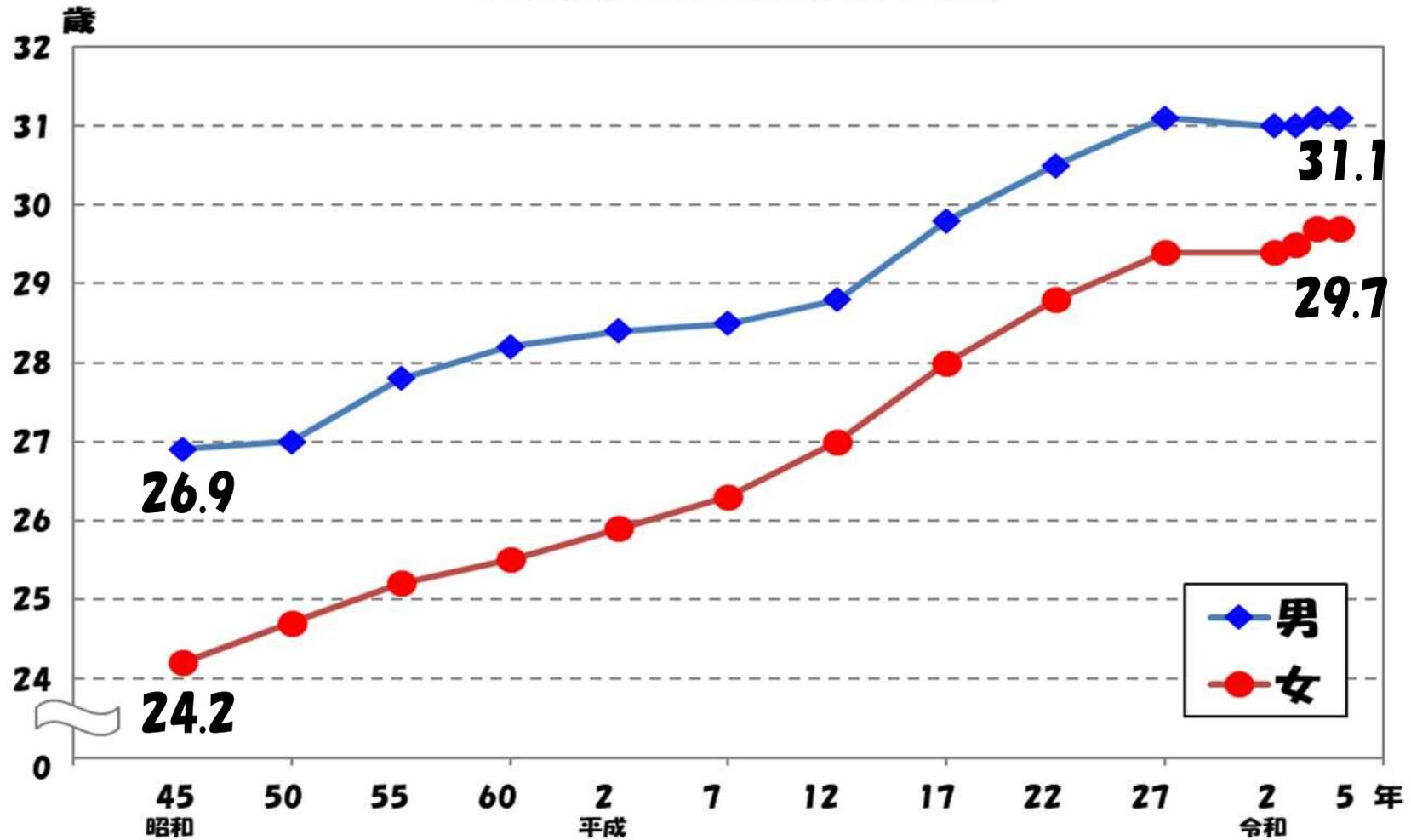


約50～55年前から少子化

少子化

少子化の背景① 晩婚化

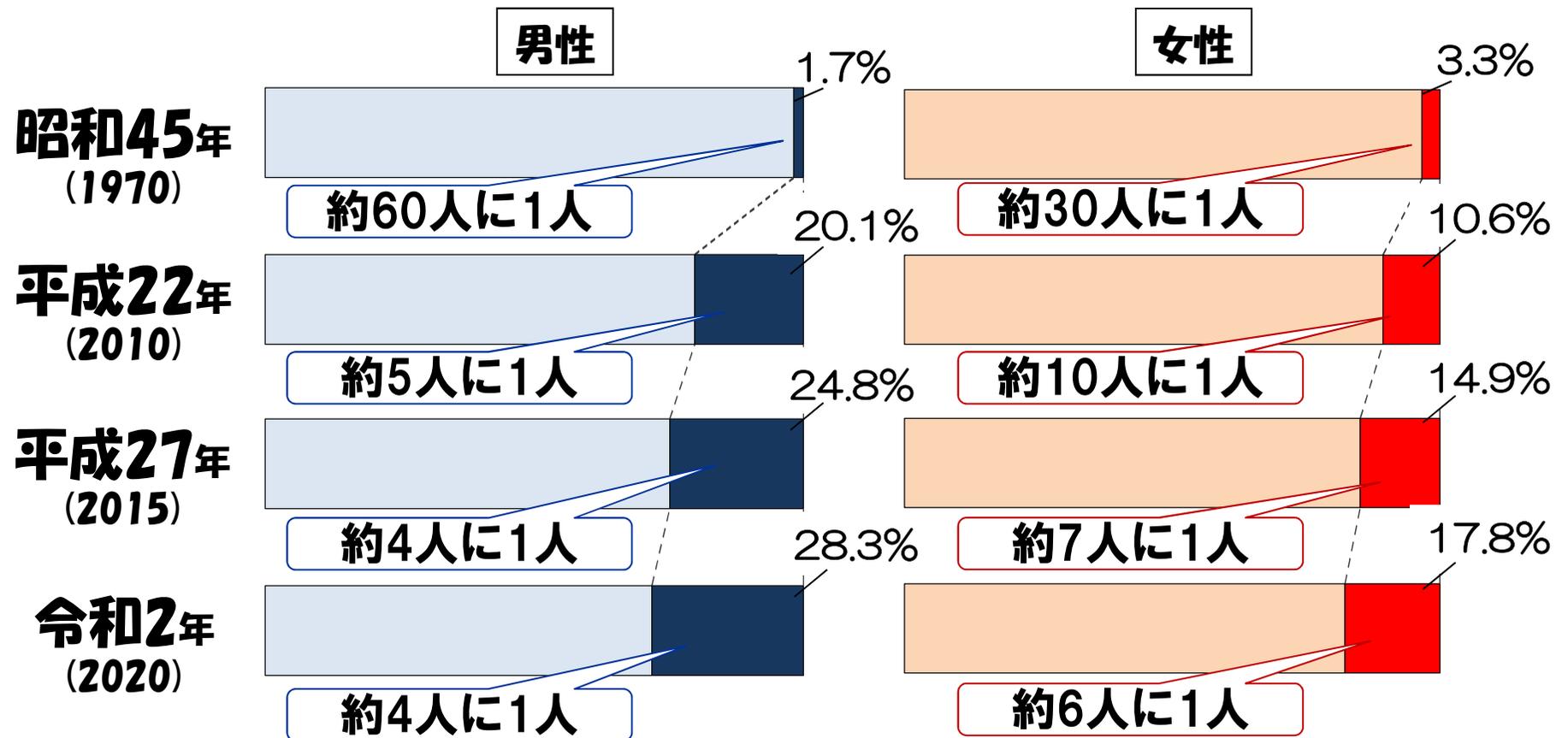
平均初婚年齢の推移(全国値)



少子化

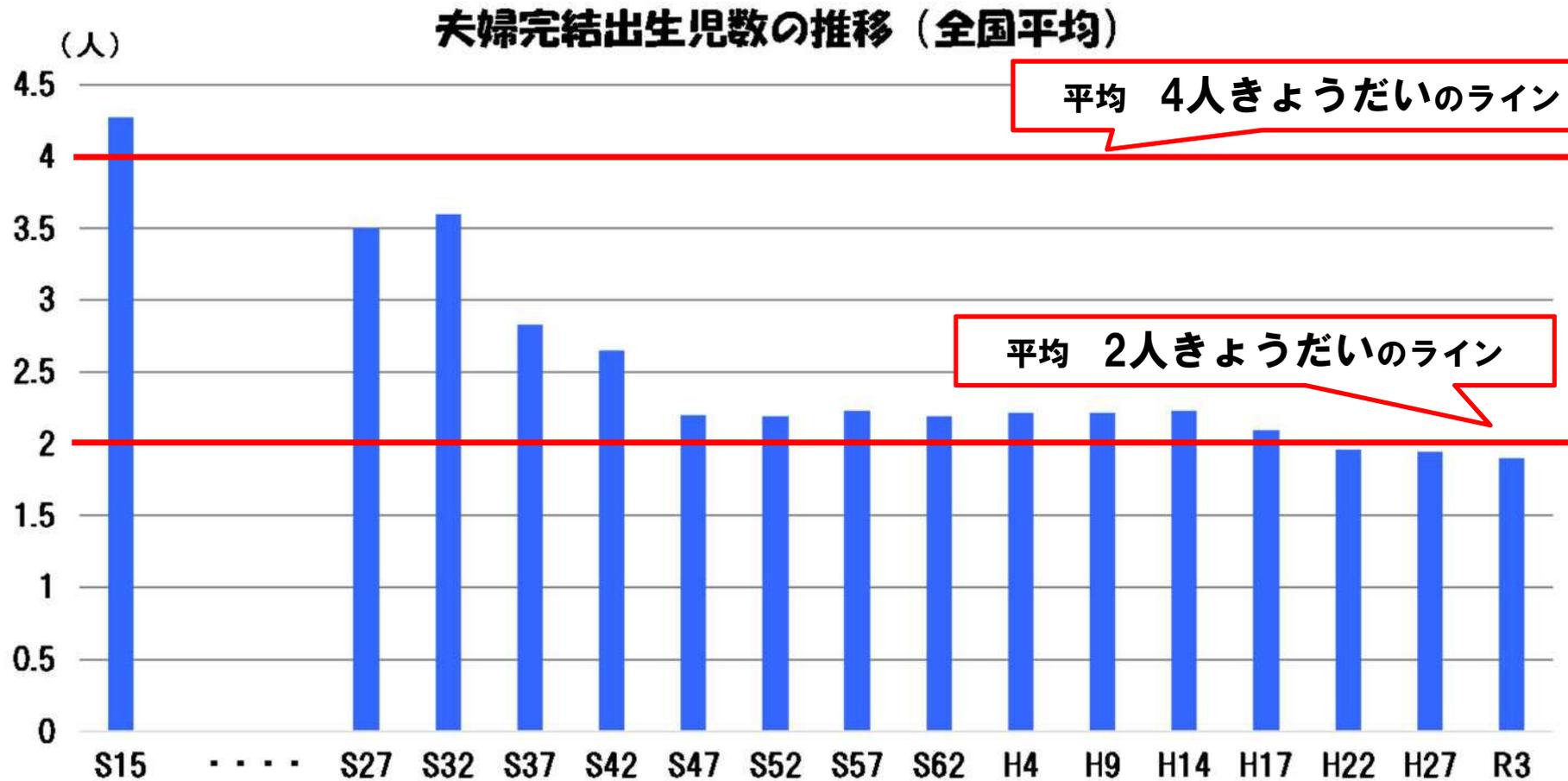
少子化の背景② 非婚化

生涯未婚率の比較(全国値)



少子化

少子化の背景③ きょうだいの減少

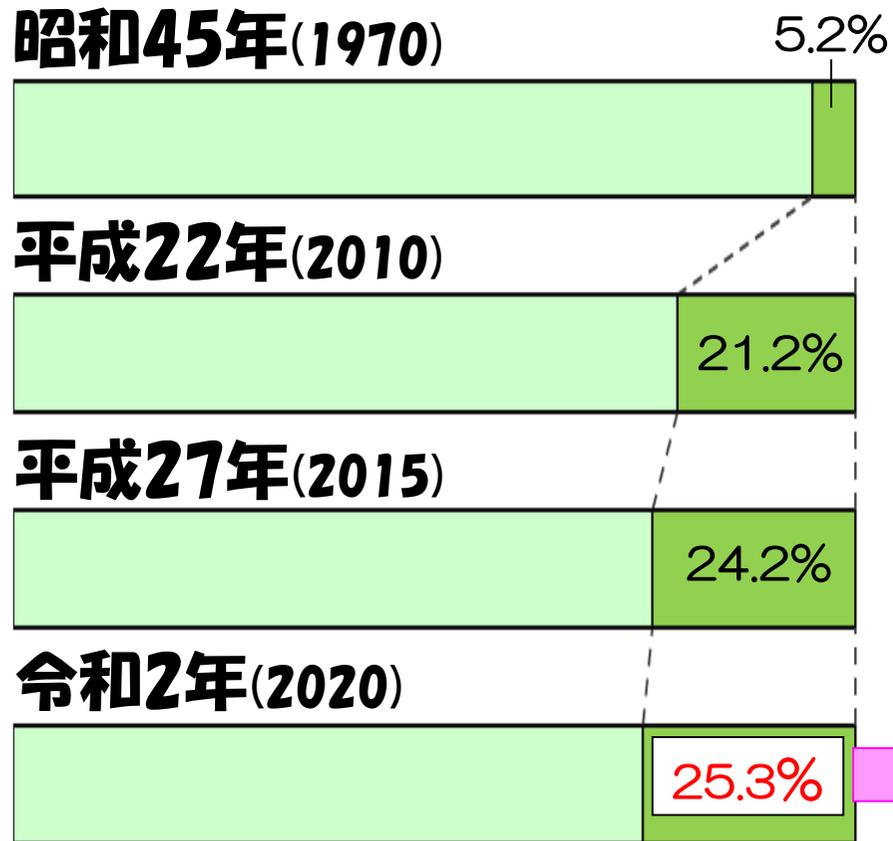


夫婦完結出生児数・・・結婚持続期間（結婚からの経過期間）15～19年夫婦の平均出生子ども数であり、夫婦の最終的な平均出生子ども数とみなされる

高齢化

高齢化率は年々上昇している。

高齢化率の昭和45年、平成22年、平成27年、令和2年との比較(名古屋市)



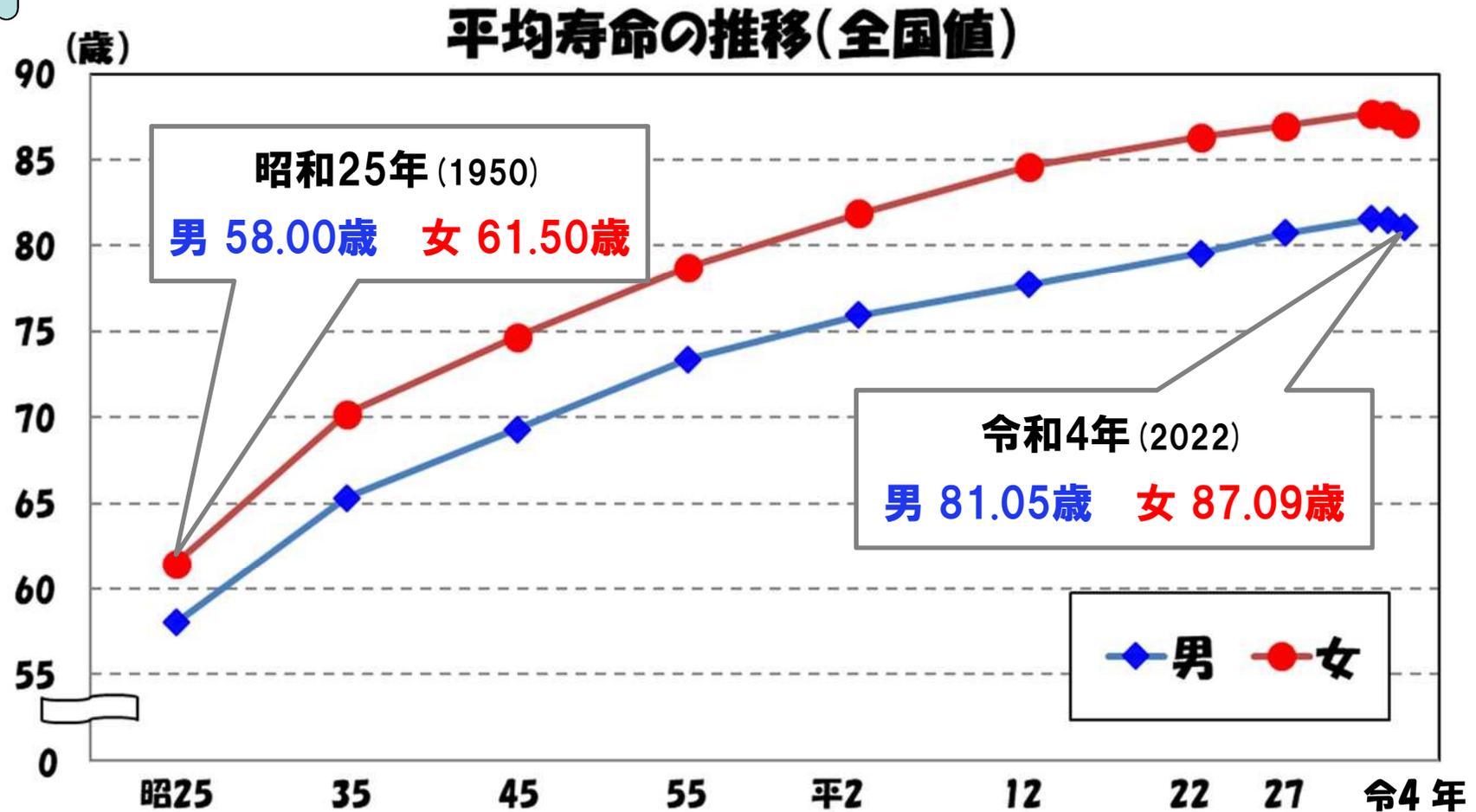
[全国値 28.6%]

名古屋市では
約 **4** 人に1人が高齢者



高齢化

高齢化の背景にあるのは、平均寿命の上昇

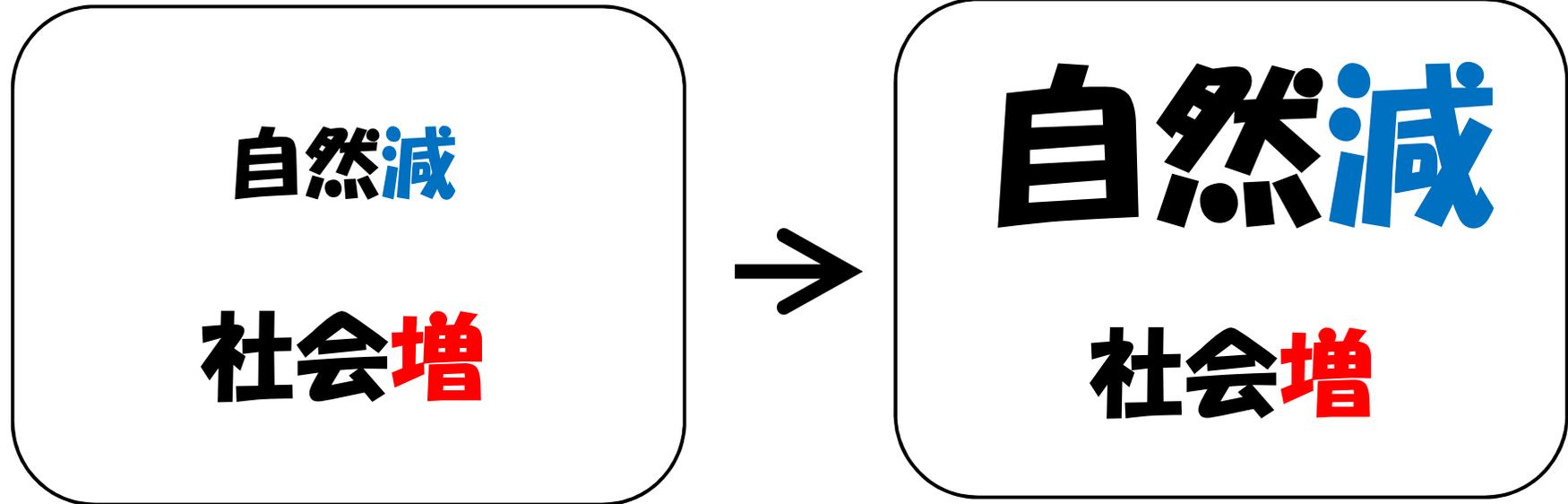


高齢化＝元気に長生きできる人が増えた

このままの状態が続くと・・・

近年（人口増加）

今後（人口減少）



今後、自然減はますます大きくなります。
次に、社会増の実態について見てみましょう。

④正しいのはどれ？

現在、名古屋市は全体として、社会増（転入＞転出）となっています。しかし、名古屋市から転出する方が多い地域もあります。次の中で名古屋から一番人口が流出（転入＜転出）している地域はどこでしょうか？次の中から一つ選んでください。

正解 ①東京



②大阪

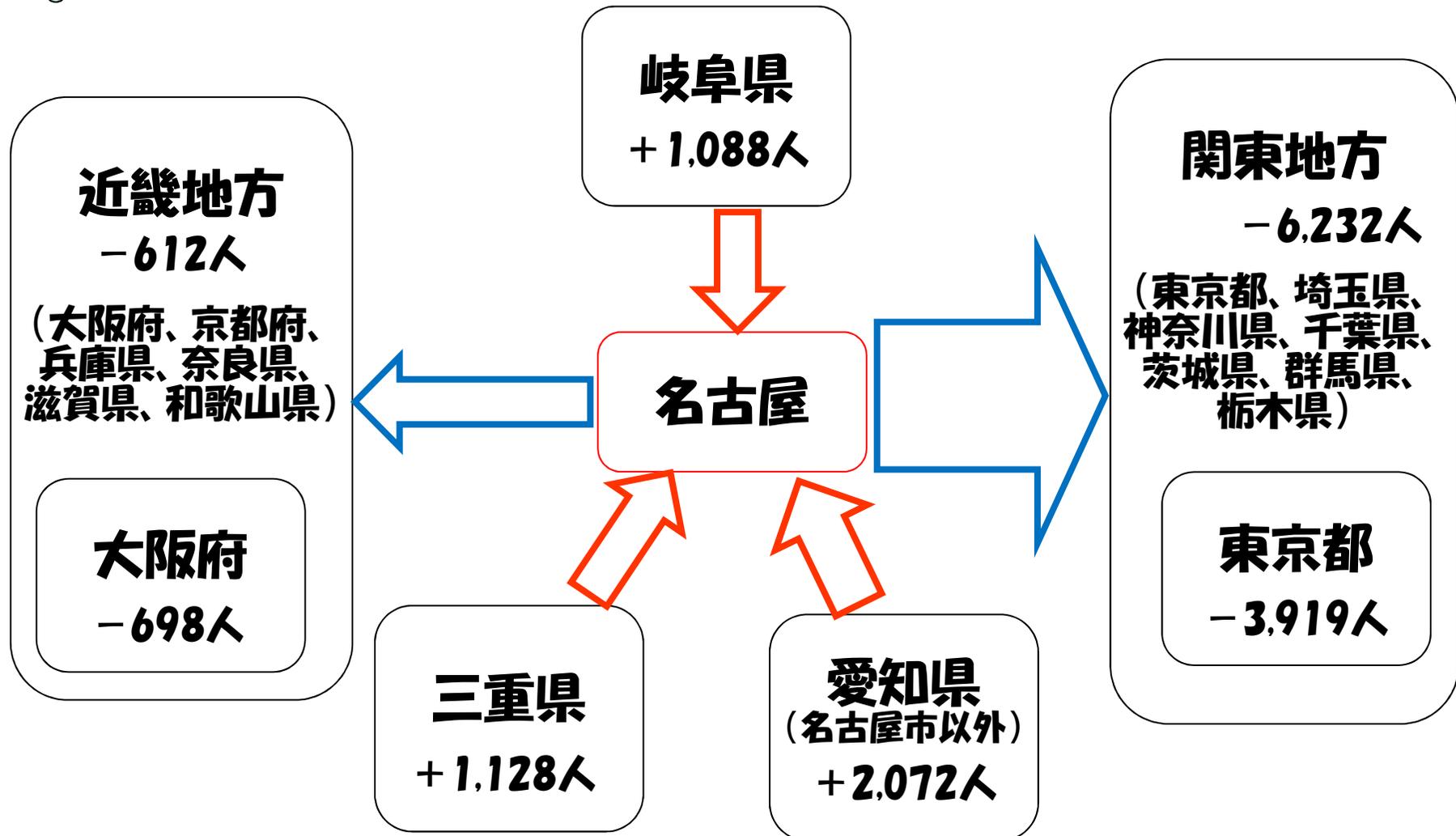


③東海三県（愛知・岐阜・三重）



地域別の社会増減数（転入－転出）

関東地方（特に東京）へ人口が流れている



令和4年10月中～令和5年9月中

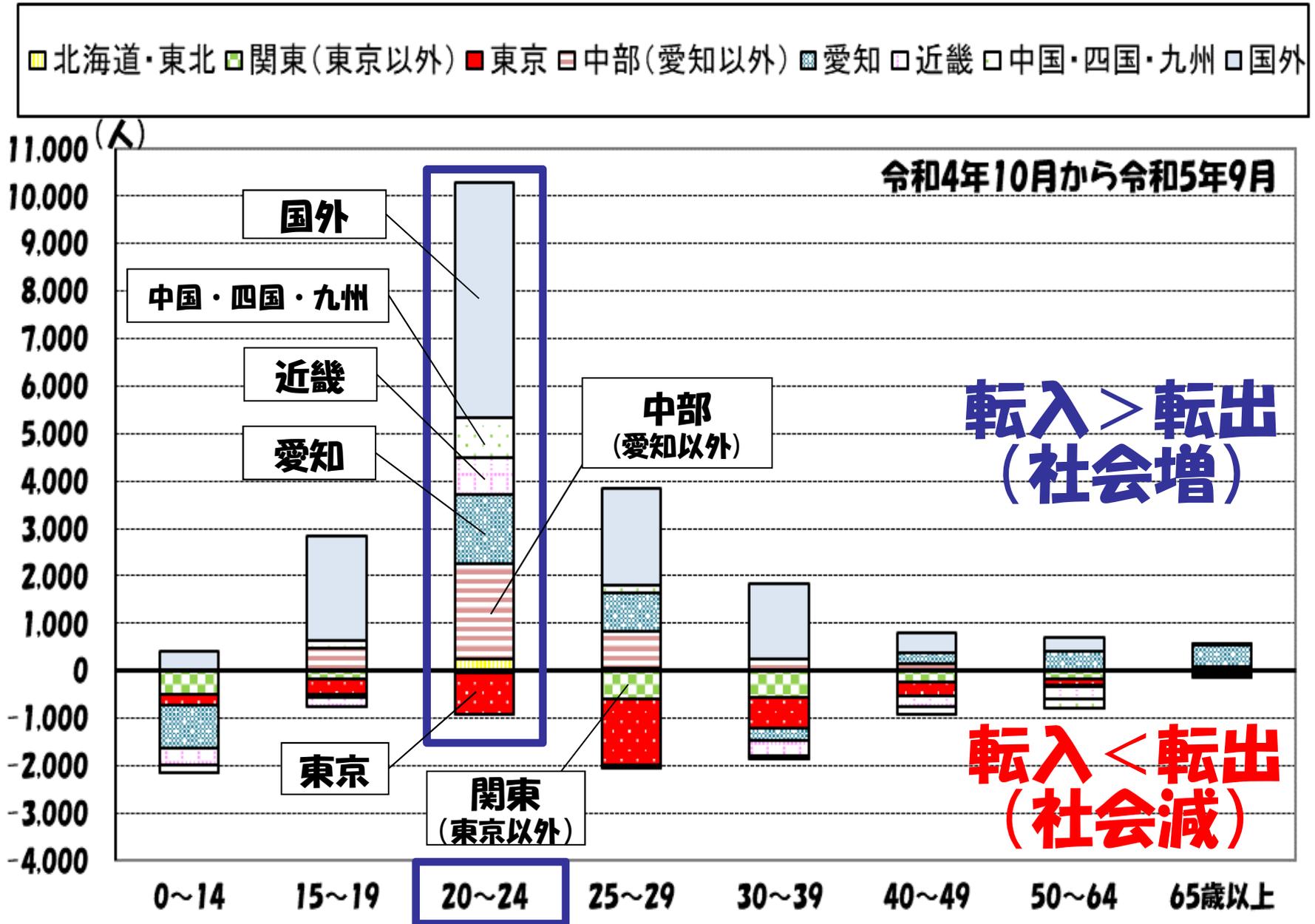
考えてみよう！！

では、いったい人はどんなときに移動するのでしょうか？？

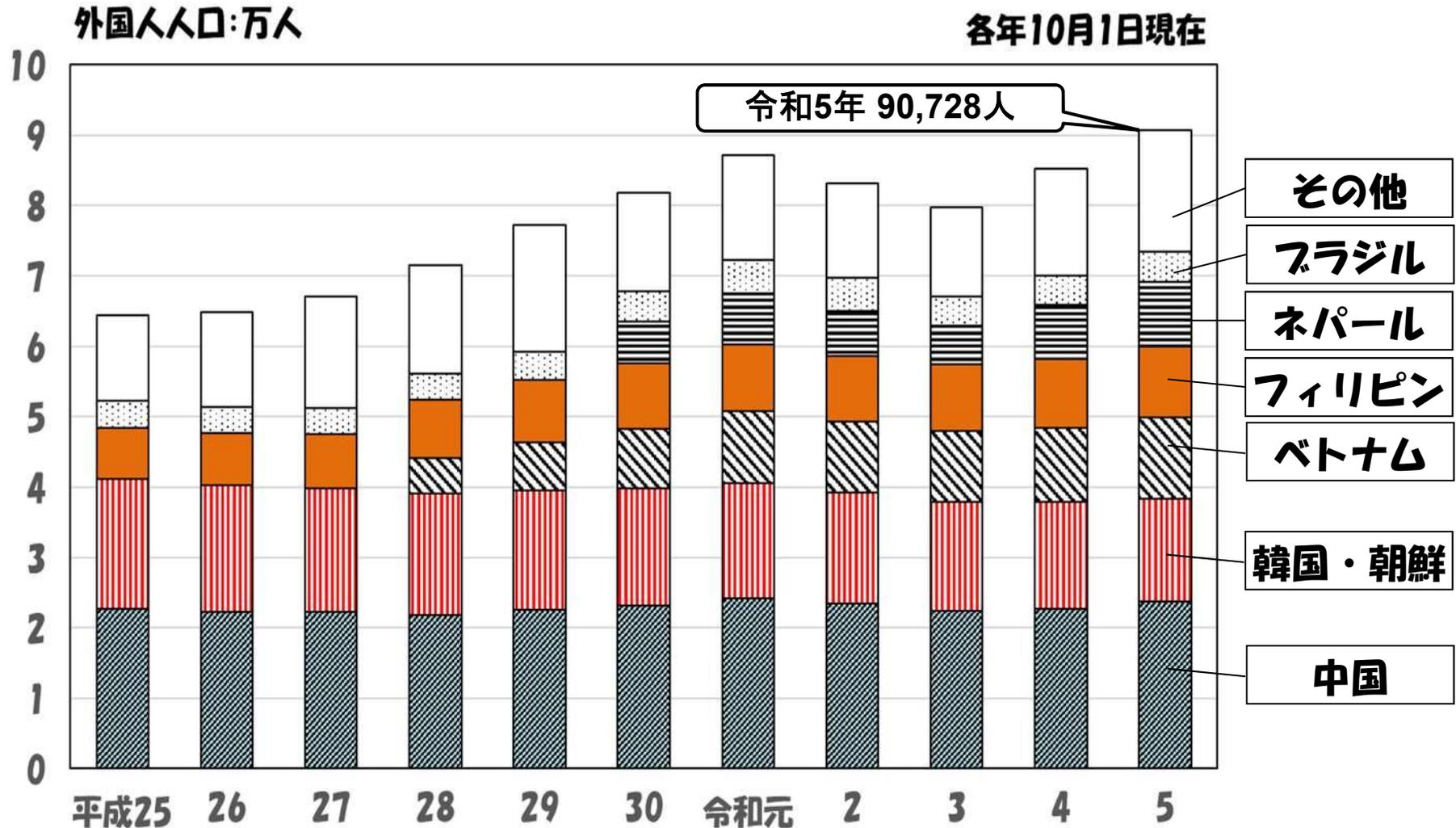
例えば・・・

- ・ 県内での移動 住宅の購入 など
- ・ 県外との移動 就職、転勤、
結婚、入学進学
など

年齢別・地域別 名古屋市への転出入



国籍・地域別外国人公簿人口



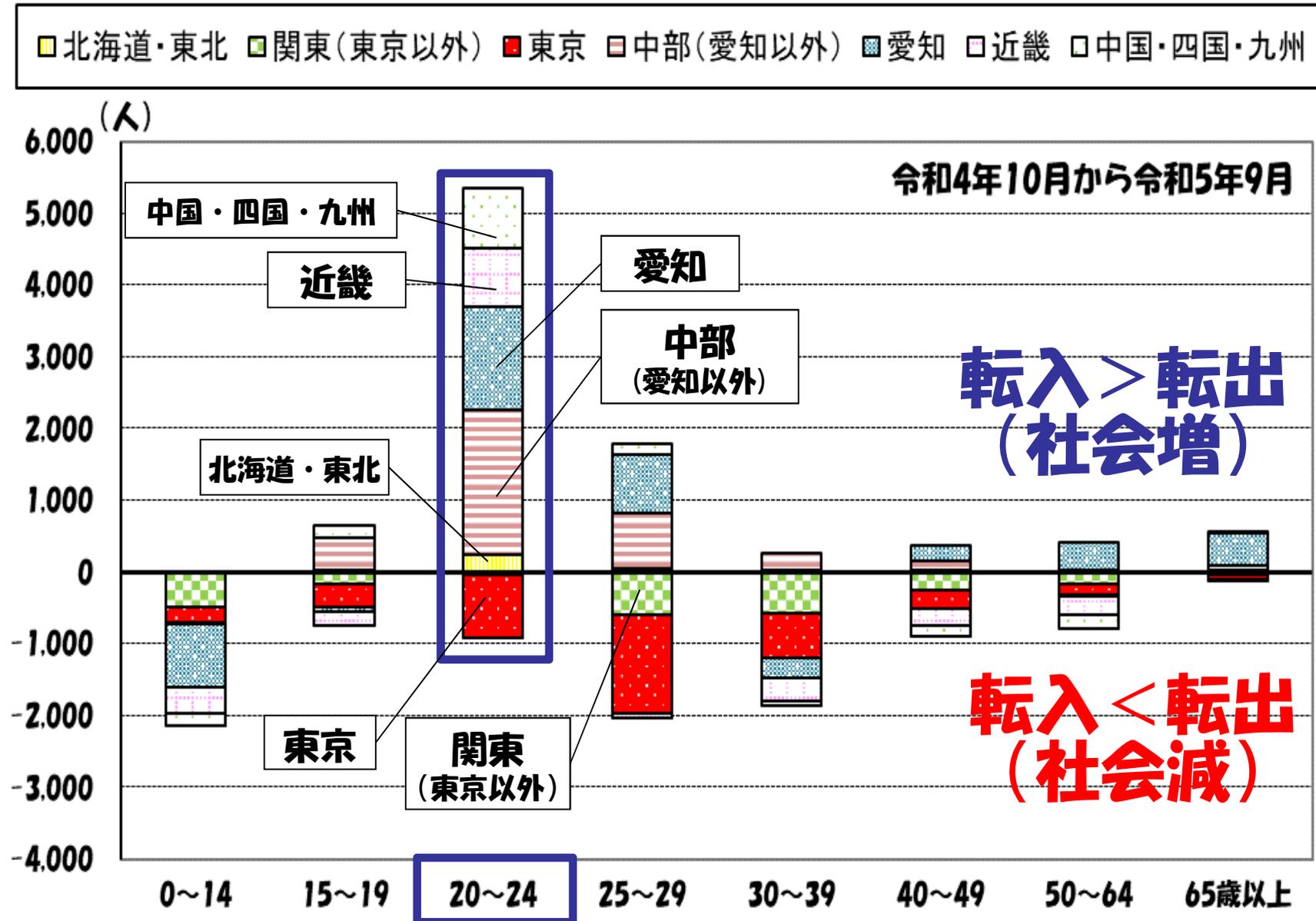
(注1) ベトナムについては、平成27年以前は「その他」に含めて記載している。

(注2) 中国については、平成27年以前は台湾を含めた数値で記載している。

平成28年以降は台湾を「その他」に含めて記載している。

(注3) ネパールについては、平成29年以前は「その他」に含めて記載している。

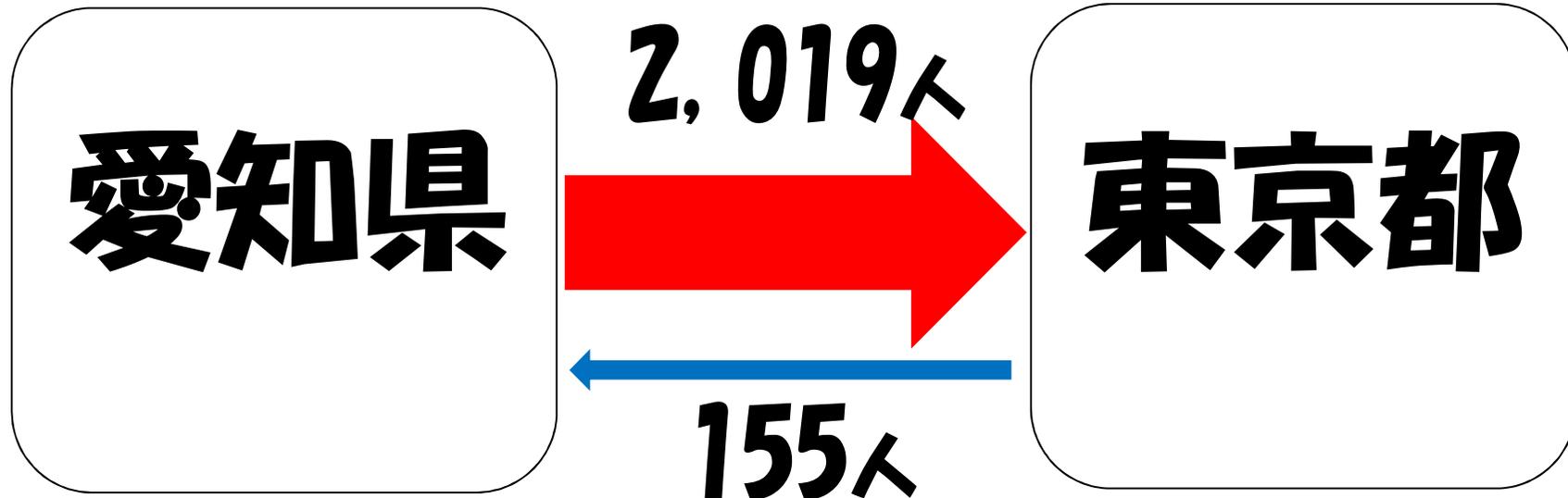
年齢別・地域別 名古屋市への転出入（除国外）



愛知と東京でみる大学への 進学状況

↓大学に進学した人は39,130人

愛知県内にある高校を卒業した人のうち、東京の大学へ入学した人の数



東京都内にある高校を卒業した人のうち、愛知の大学へ入学した人の数

※令和5年

ここまでのまとめ

少子化

- ・合計特殊出生率は1.20
- ・長期的な人口維持のための合計特殊出生率(2.07)を大きく下回っている。

高齢化

- ・背景として、平均寿命の上昇と、少子化の進行。
- ・今後も高齢化はすすむ。

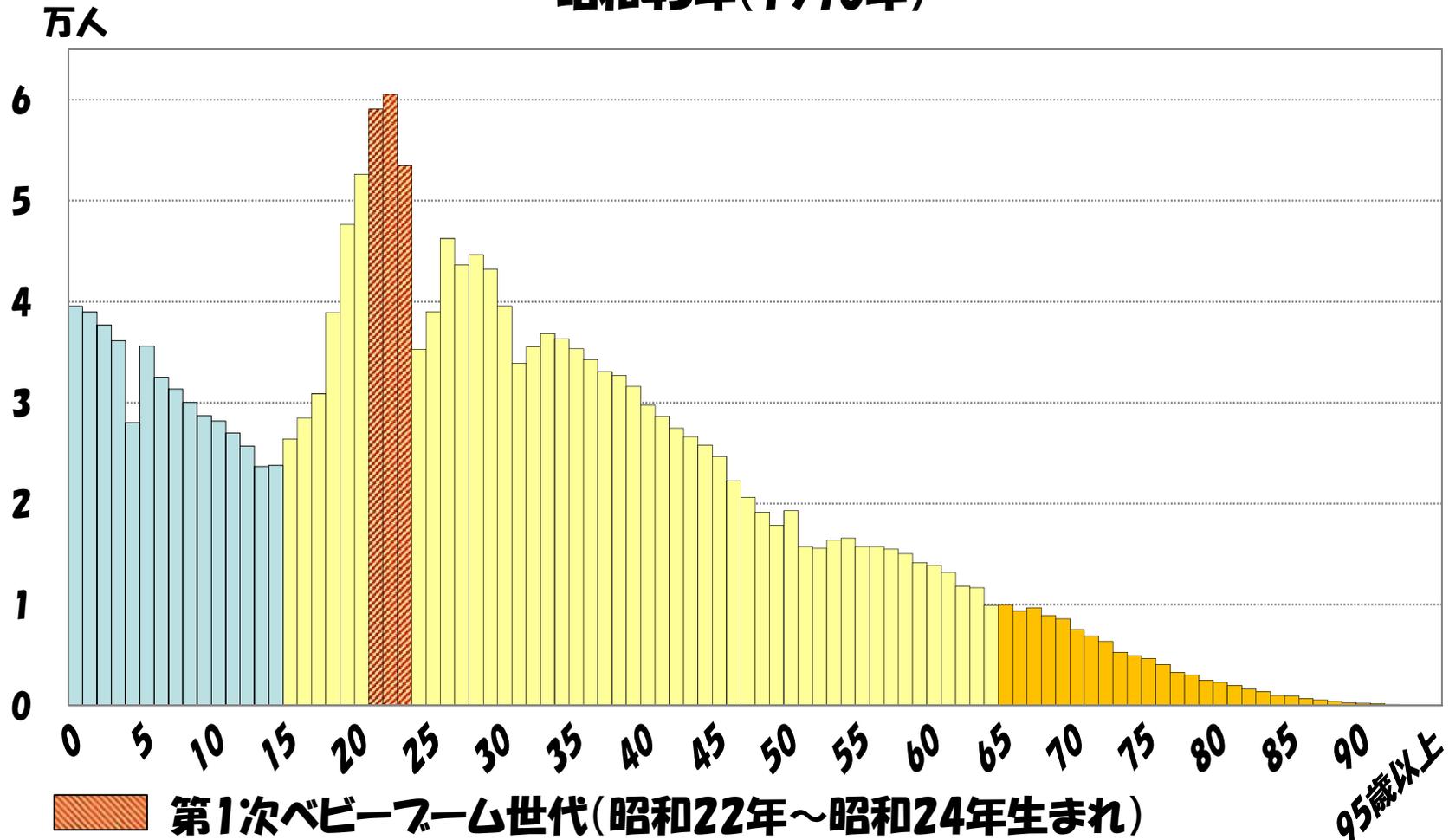
名古屋市の社会増減(転入－転出)

- ・現在は、転入数が多い。(転入>転出)
- ・地域別で見ると、国外からの転入が多く(転入>転出)
関東地方(特に東京)に人口が流れている。(転入<転出)

★今後は、自然減を社会増がカバーしきれずに、人口は減少していくと見込まれている。

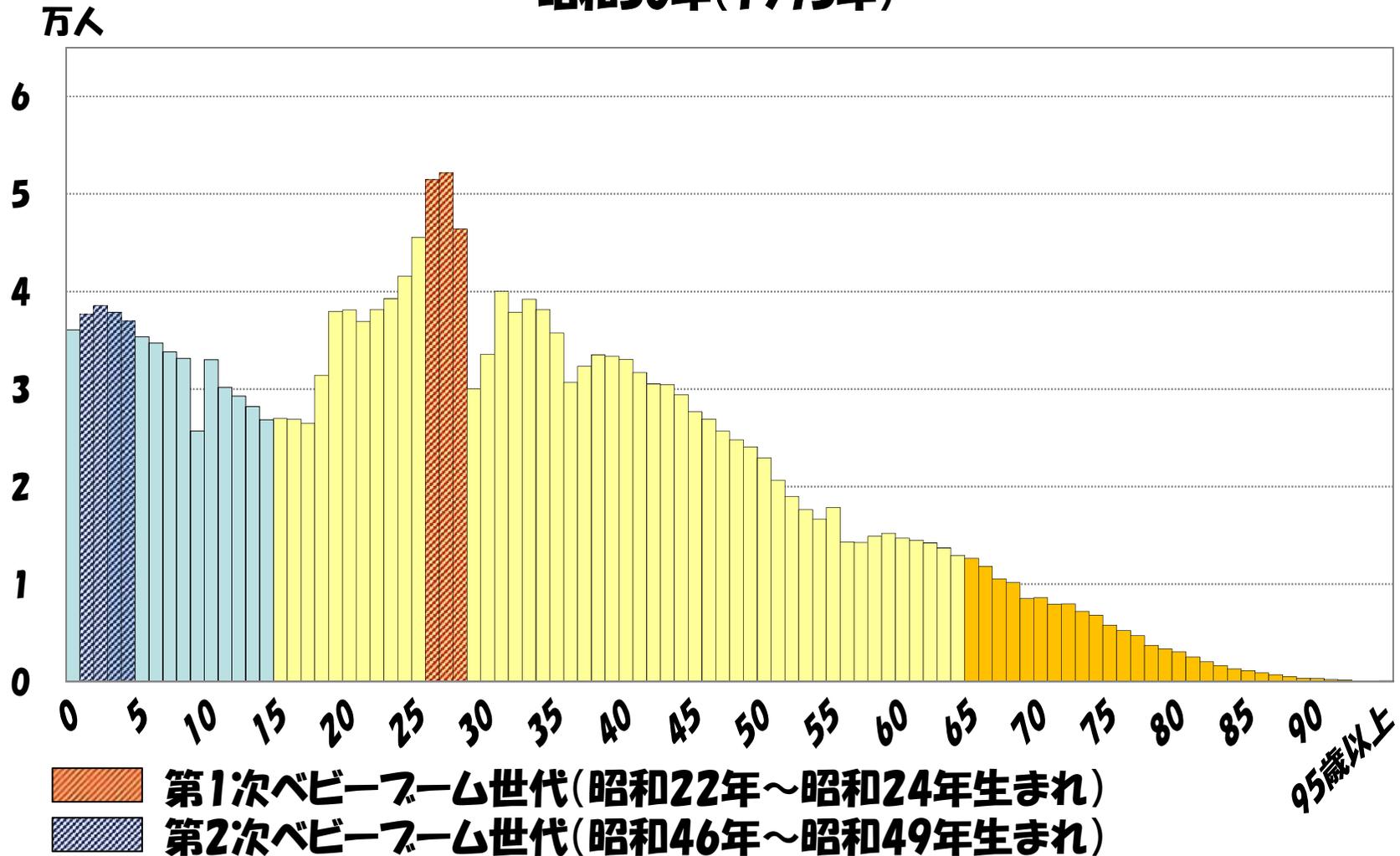
名古屋市の年齢別の人口構成をみましょう

昭和45年(1970年)



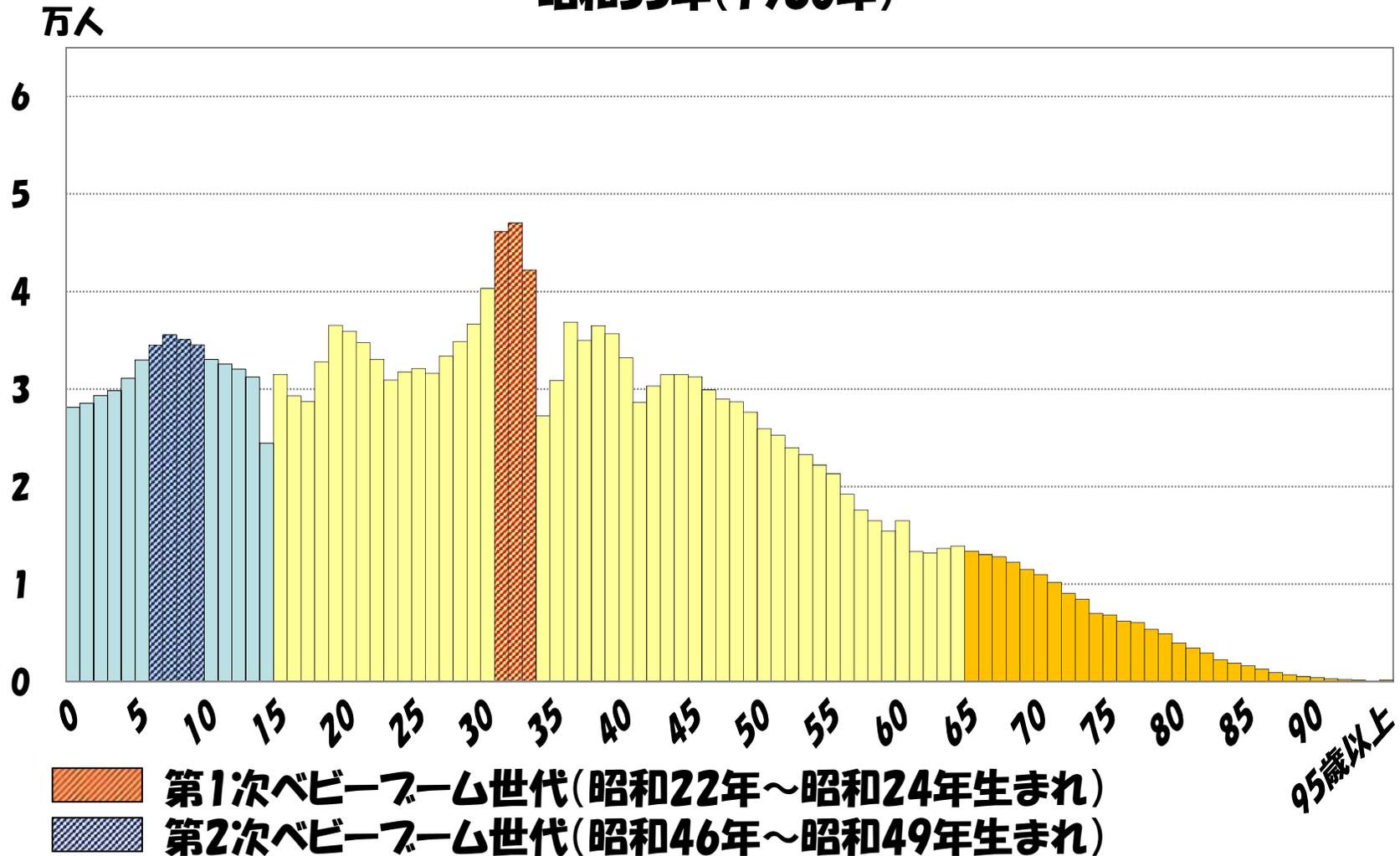
名古屋市の年齢別の人口構成をみましょう

昭和50年(1975年)

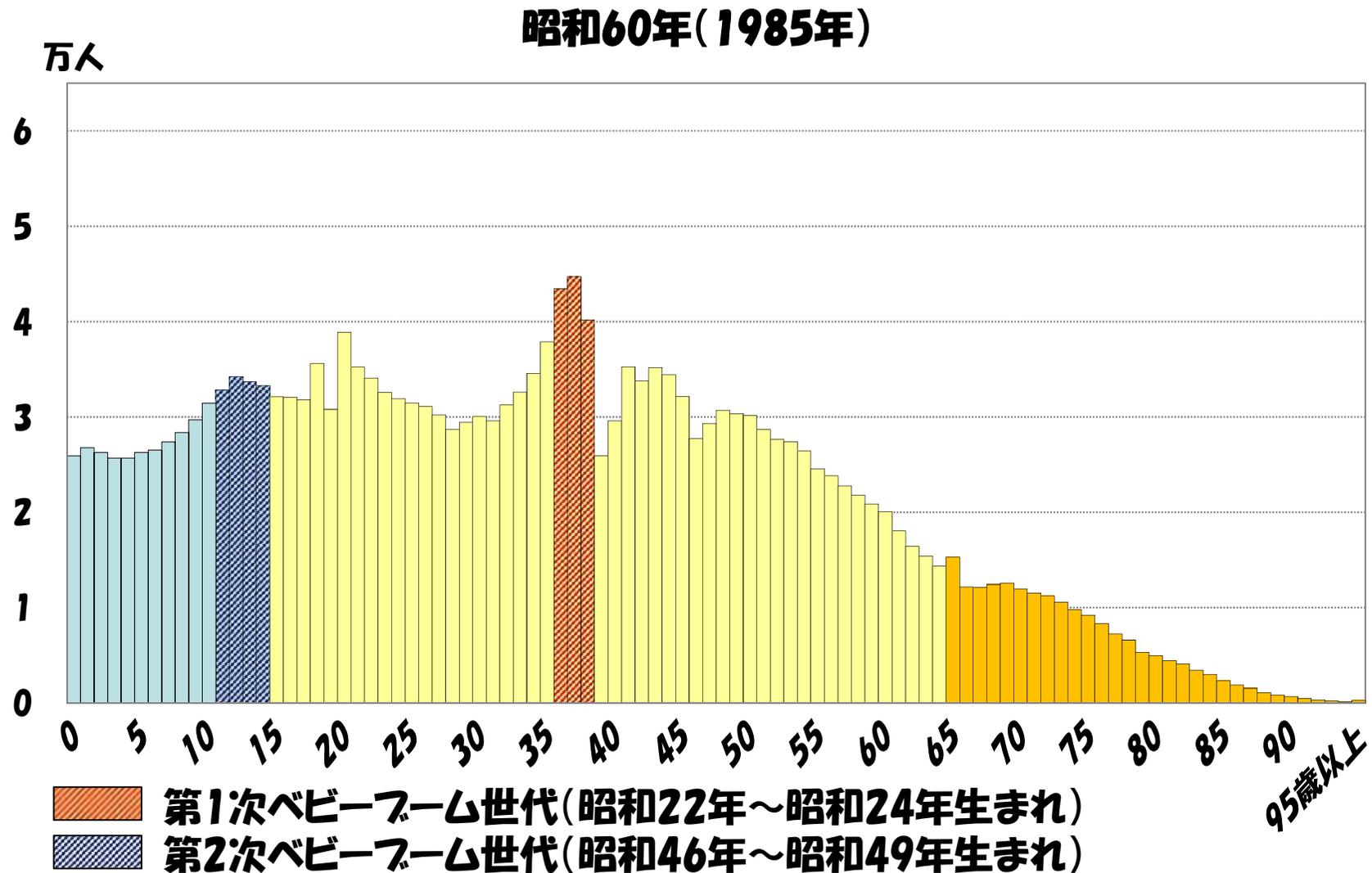


名古屋市の年齢別の人口構成をみましょう

昭和55年(1980年)

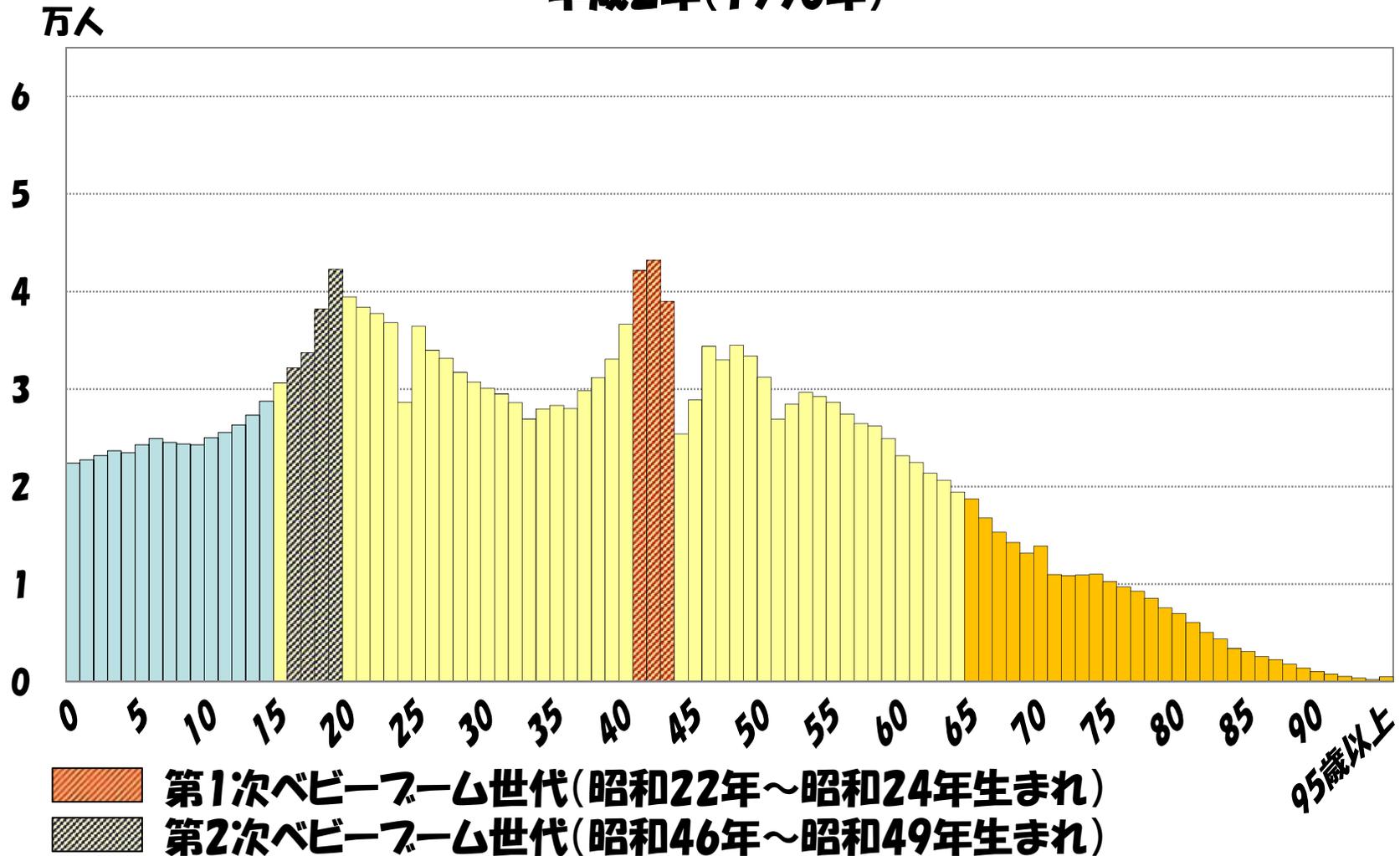


名古屋市の年齢別の人口構成をみましょう



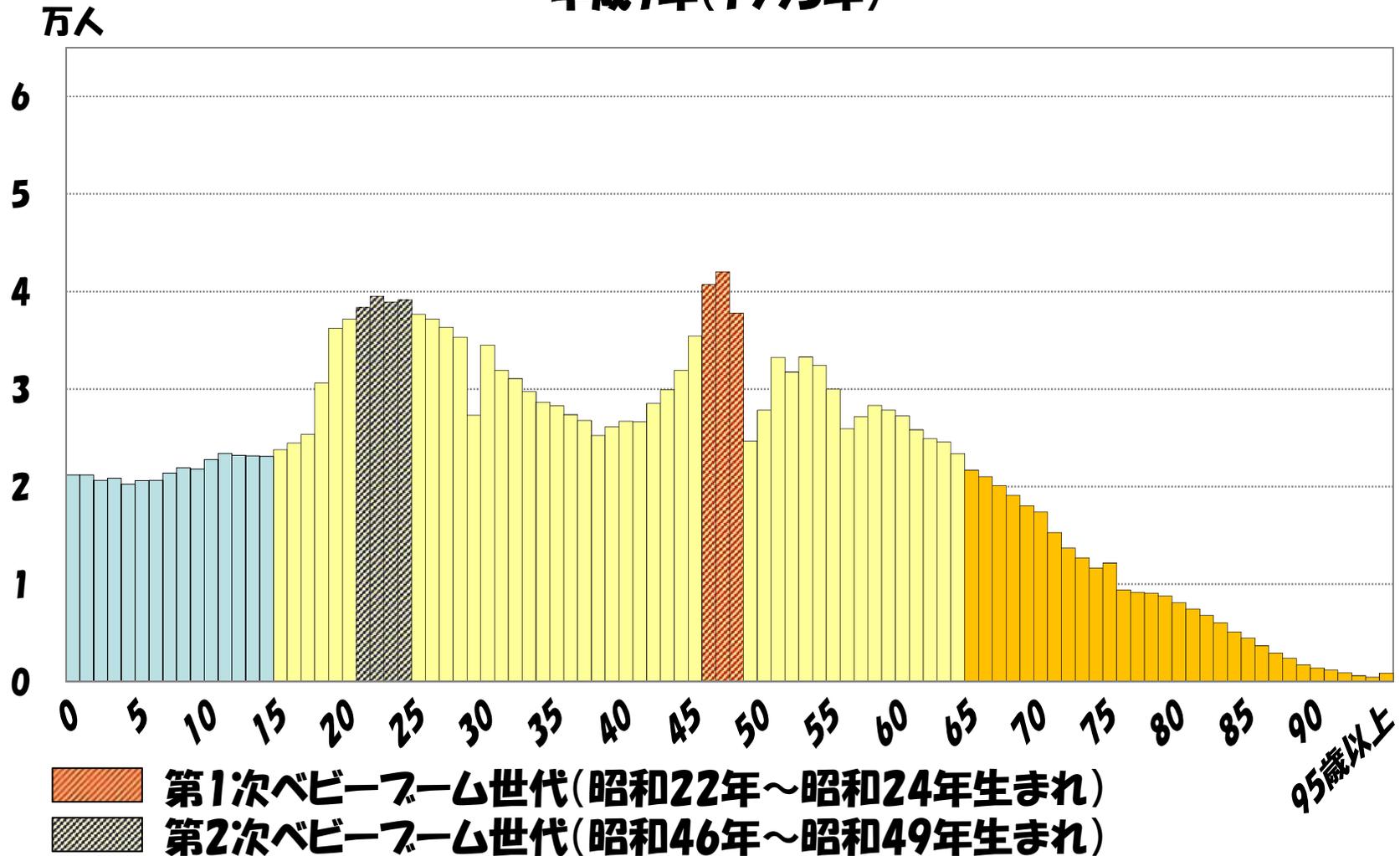
名古屋市の年齢別の人口構成をみよう

平成2年(1990年)



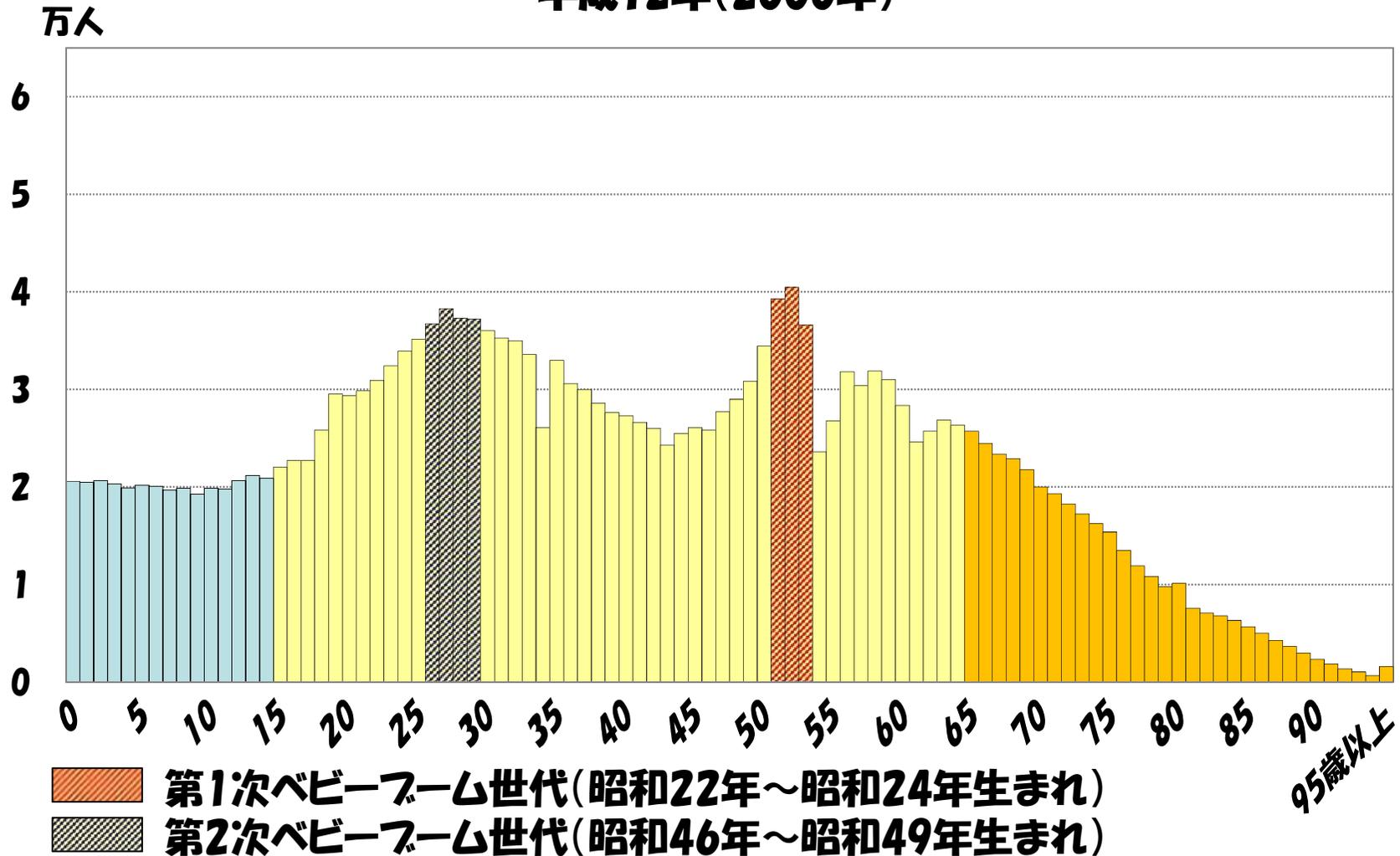
名古屋市の年齢別の人口構成をみよう

平成7年(1995年)



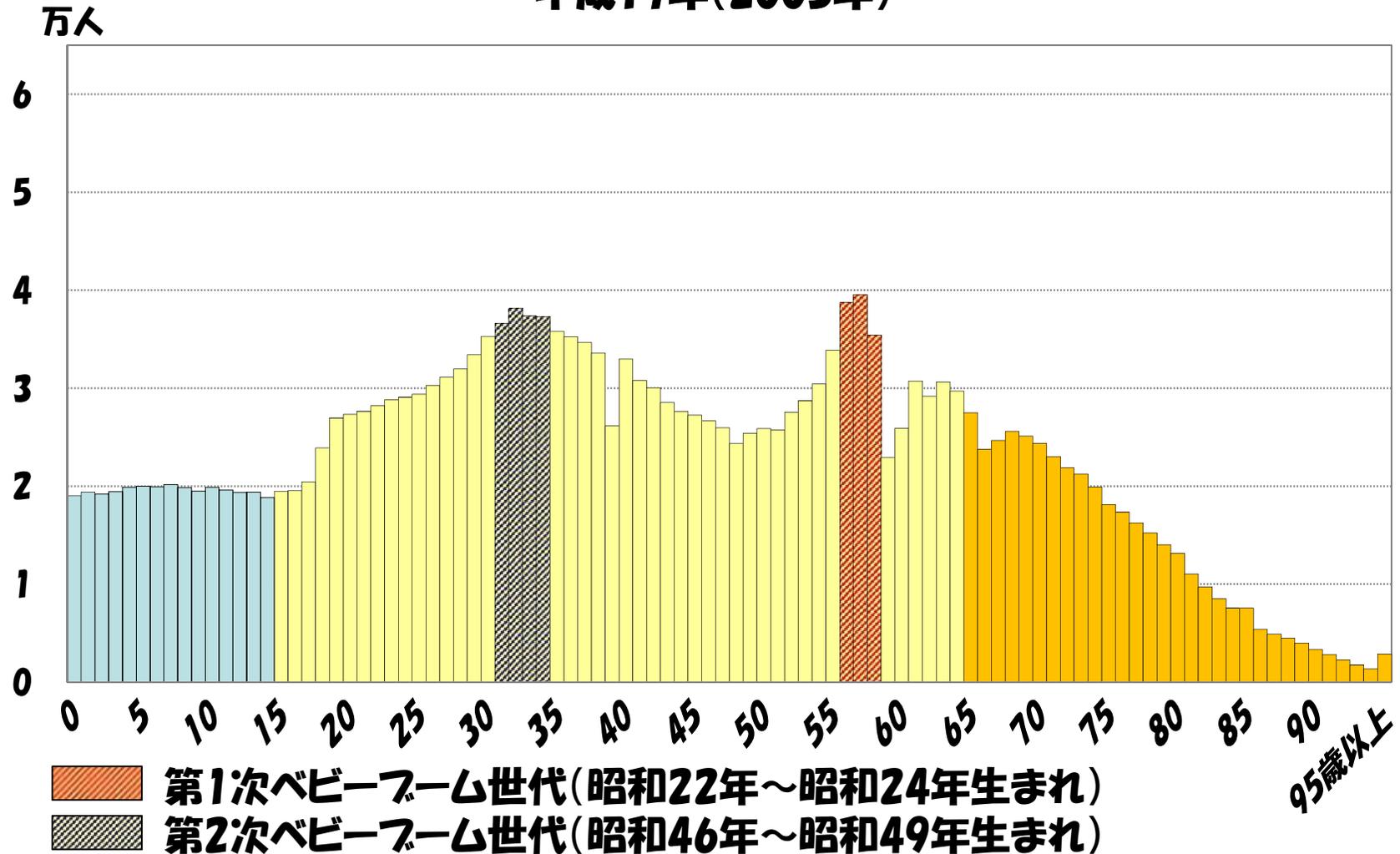
名古屋市の年齢別の人口構成をみよう

平成12年(2000年)



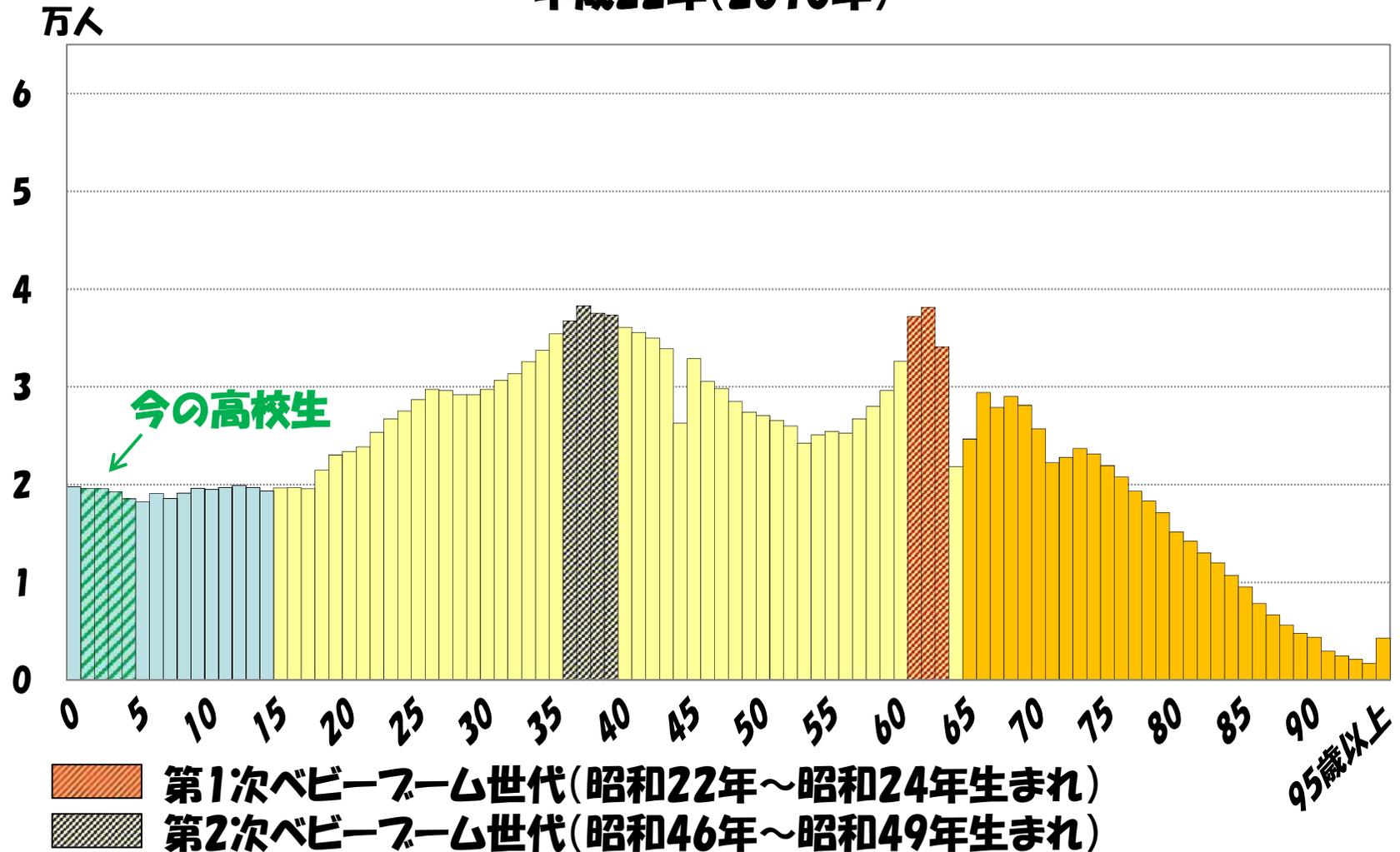
名古屋市の年齢別の人口構成をみましょう

平成17年(2005年)



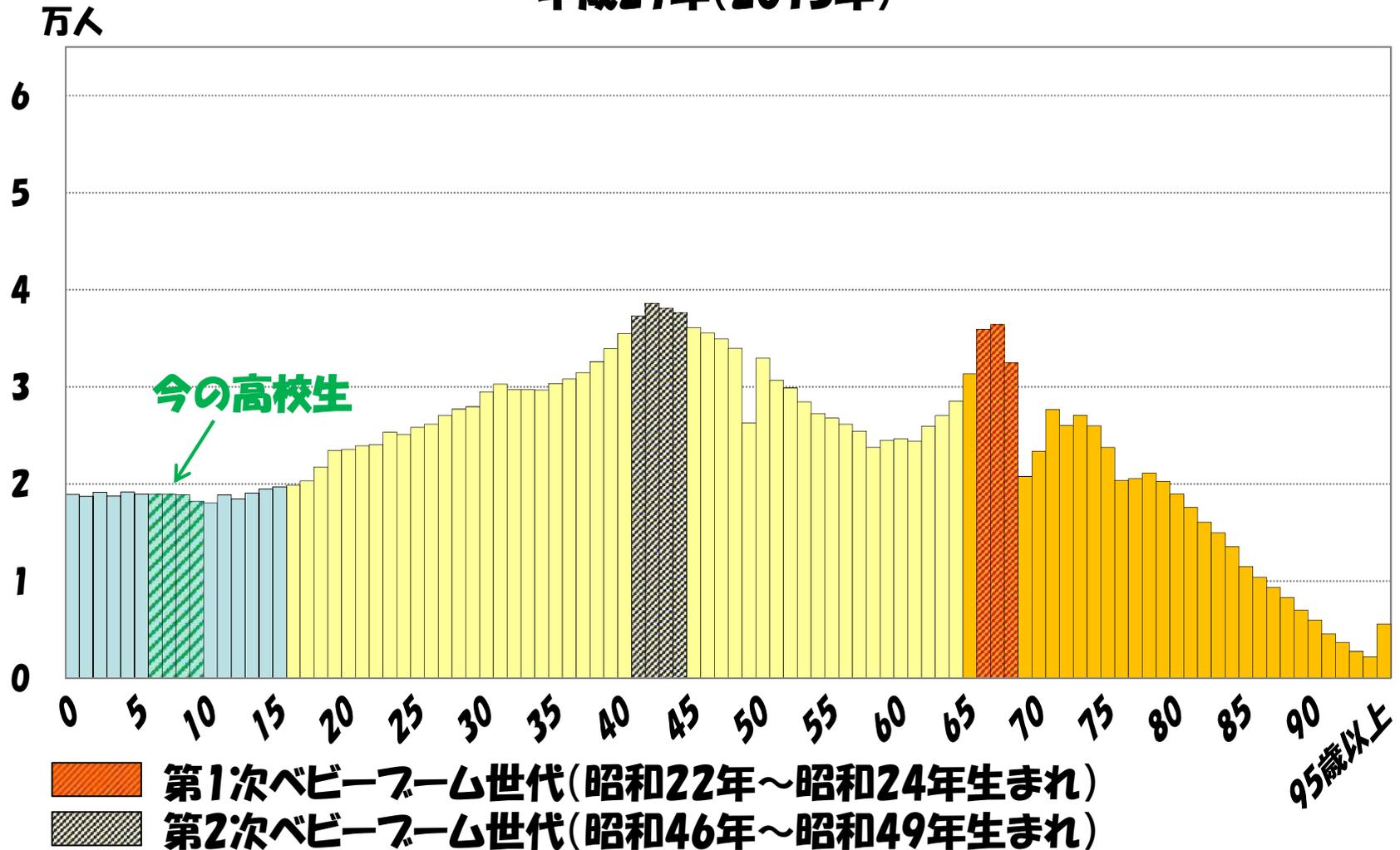
名古屋市の年齢別の人口構成をみよう

平成22年(2010年)



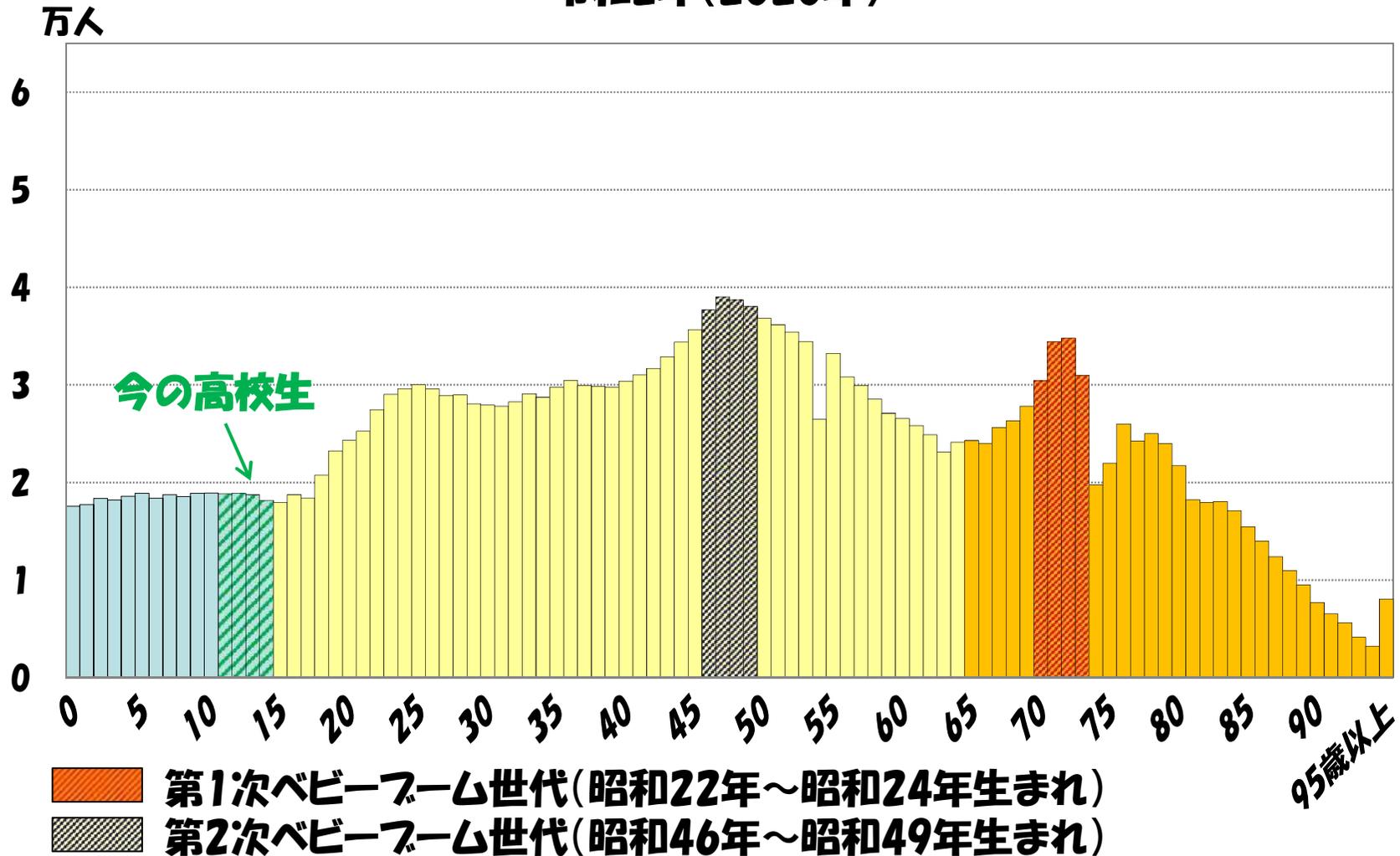
名古屋市の年齢別の人口構成をみよう

平成27年(2015年)



名古屋市の年齢別の人口構成をみよう

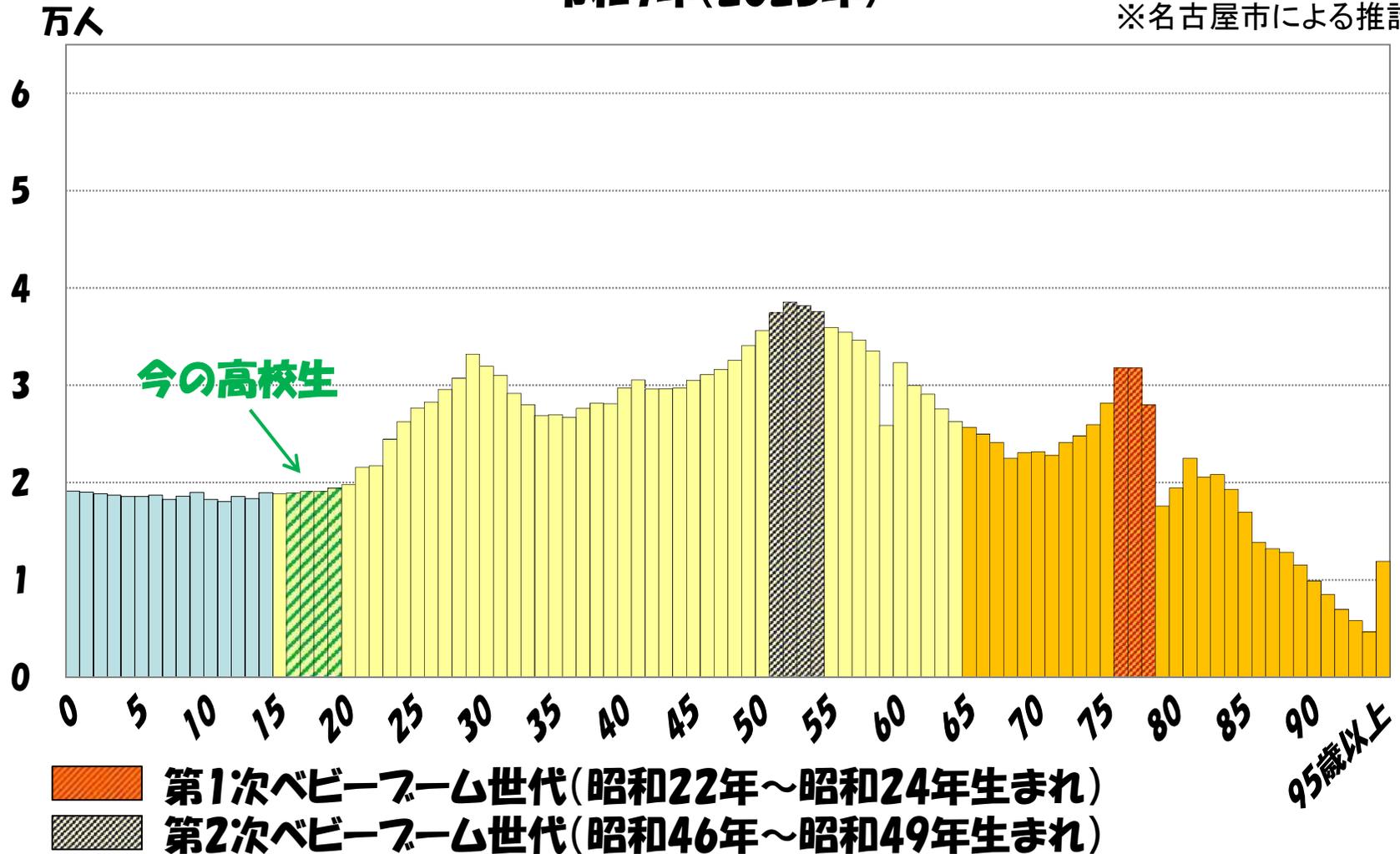
令和2年(2020年)



名古屋市の年齢別の人口構成をみましょう

令和7年(2025年)

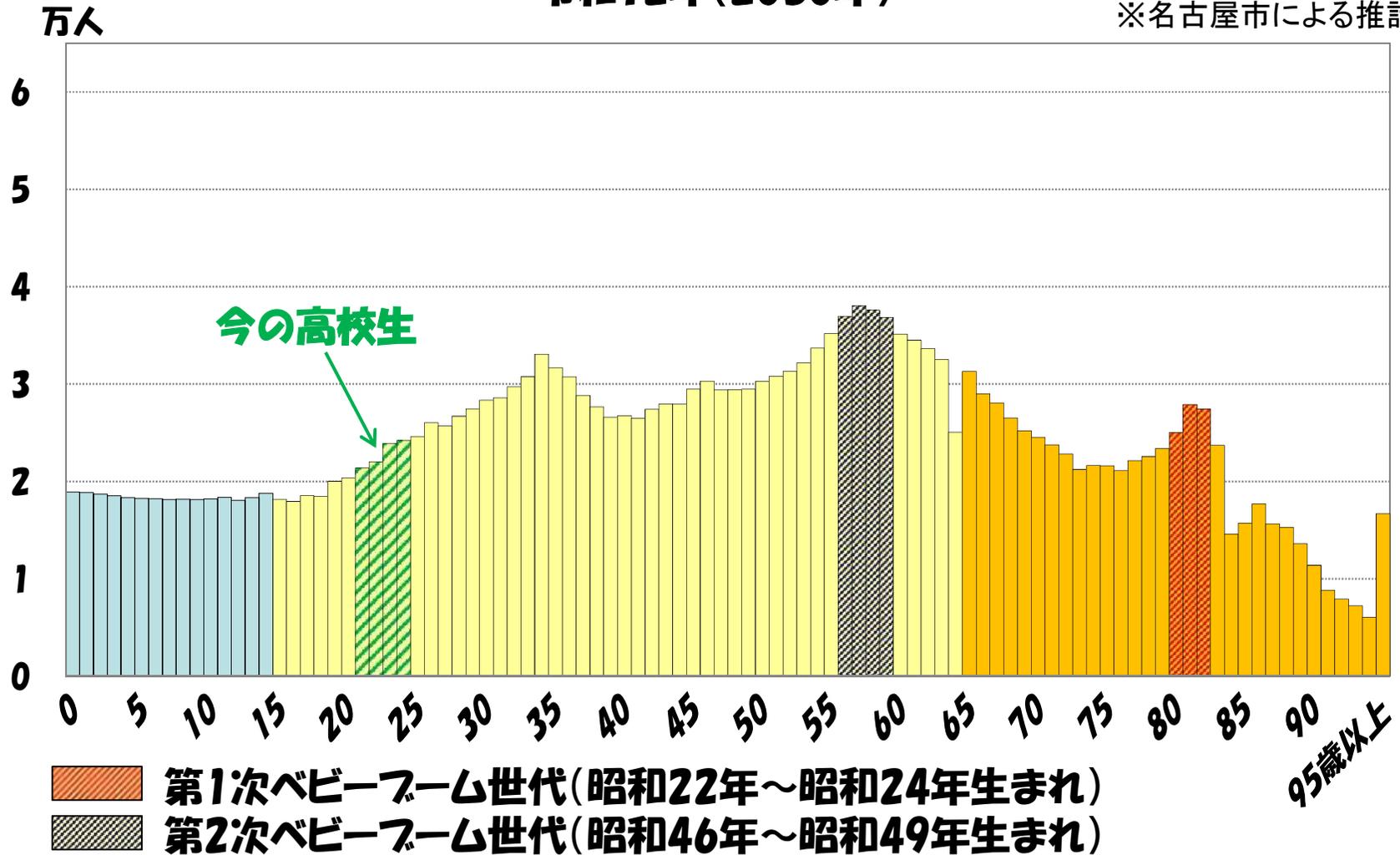
※名古屋市による推計



名古屋市の年齢別の人口構成をみよう

令和12年(2030年)

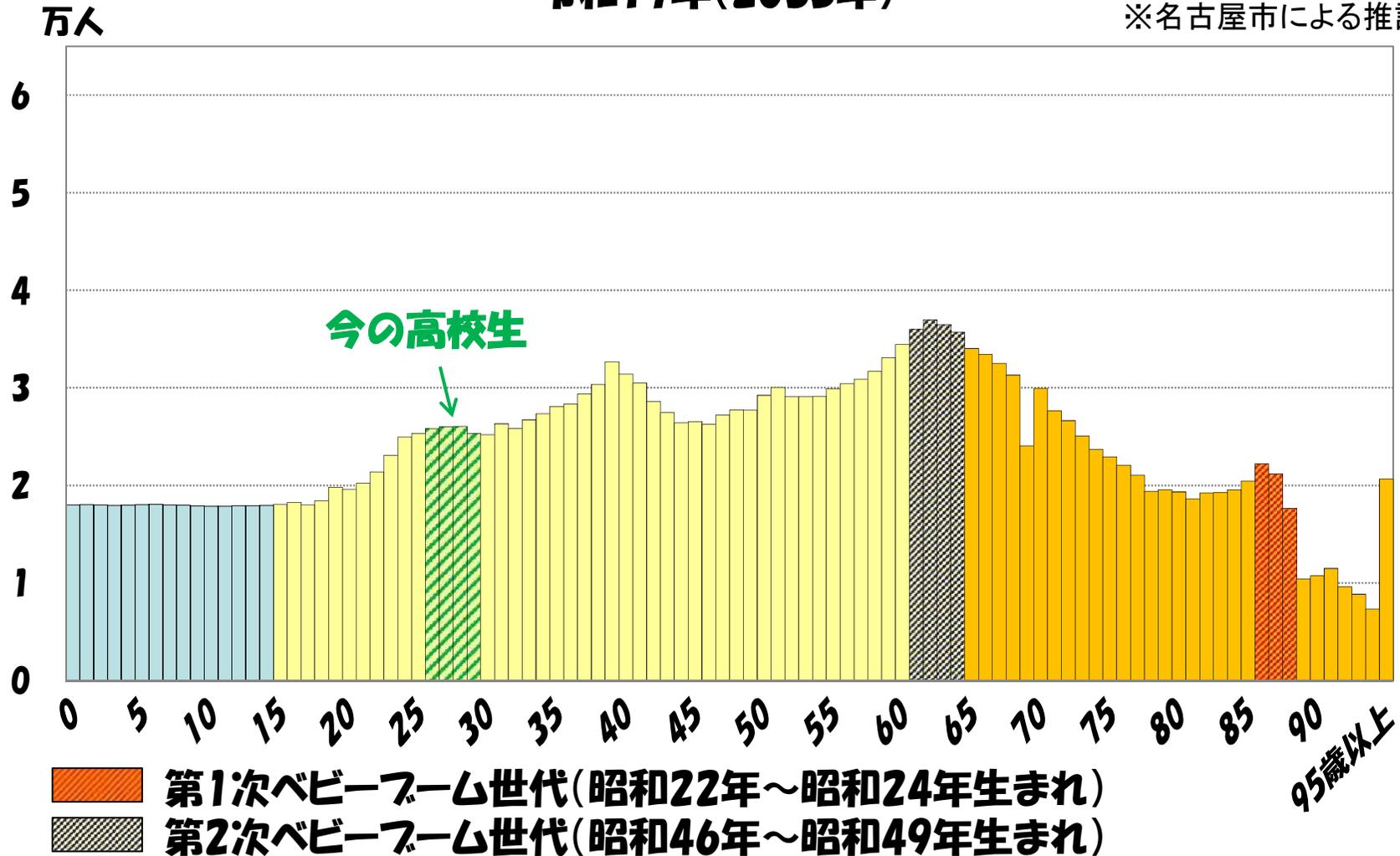
※名古屋市による推計



名古屋市の年齢別の人口構成をみましょう

令和17年(2035年)

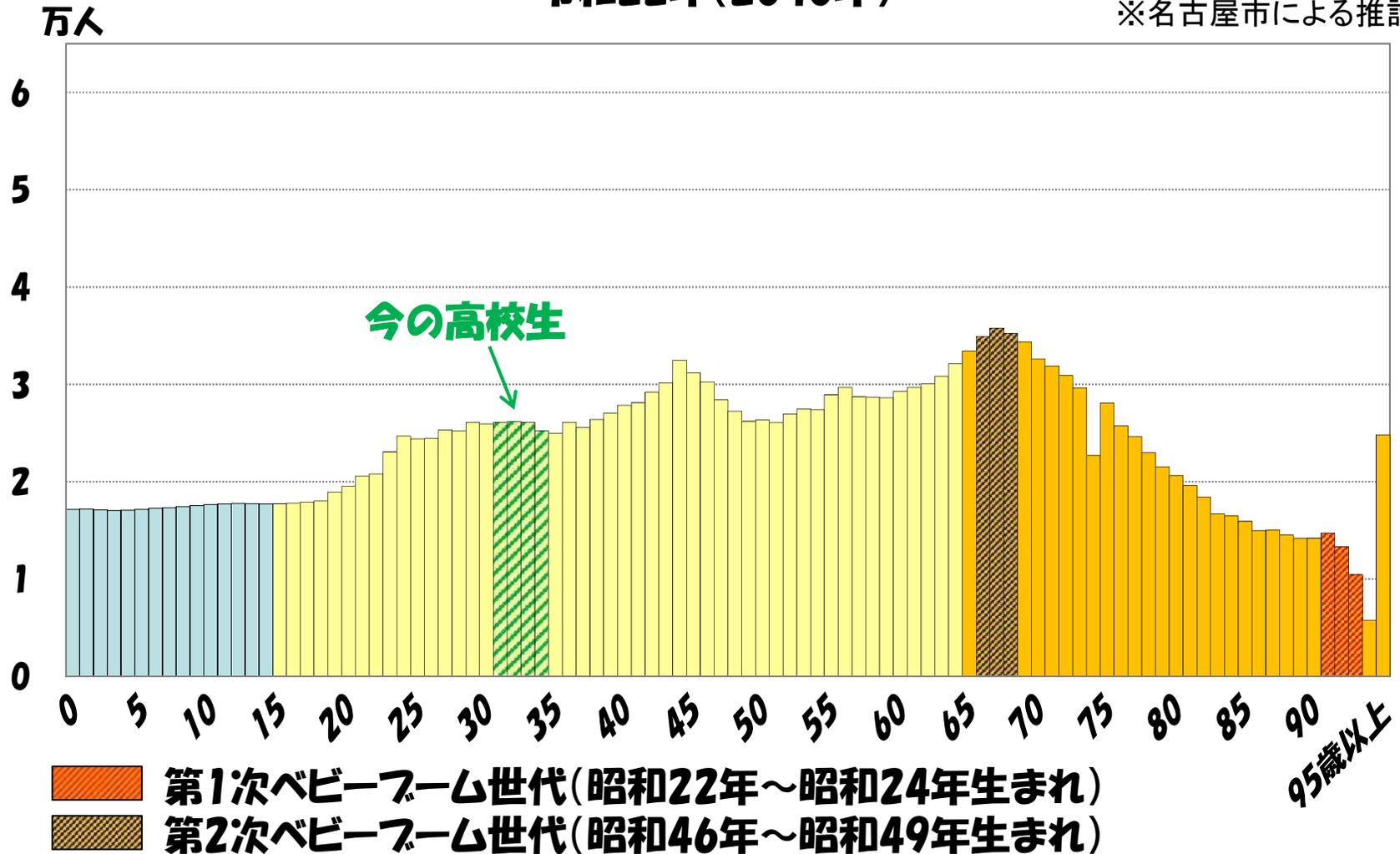
※名古屋市による推計



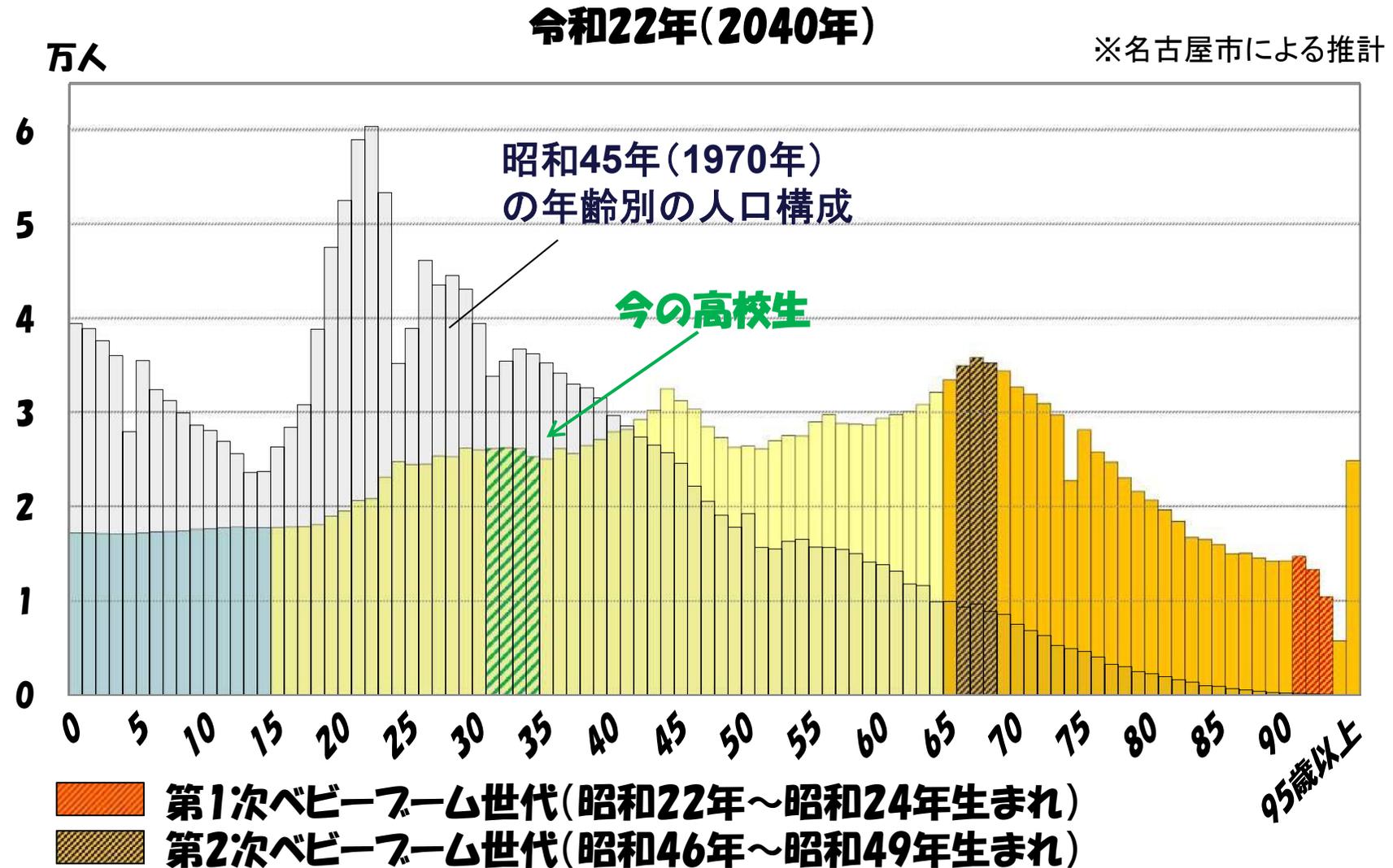
名古屋市の年齢別の人口構成をみましょう

令和22年(2040年)

※名古屋市による推計

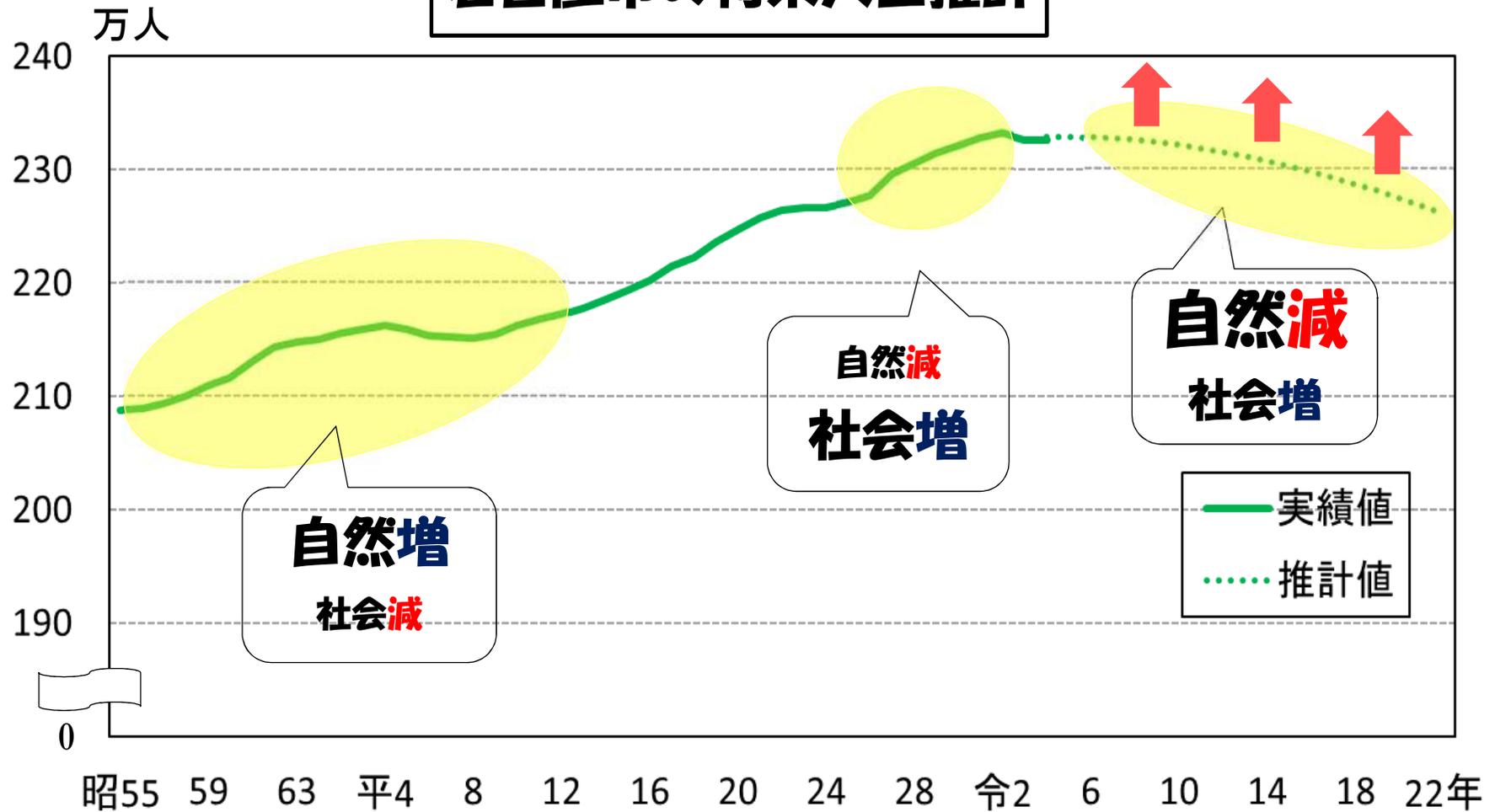


名古屋市の年齢別の人口構成をみましょう



まとめ

名古屋市の将来人口推計



統計データから **現状** **将来予測** が見えてきた

➡ これからどうすればよいのかを考えてみる！

名古屋市の人口には こんな課題が見えてくる

少子化

自然減が
拡大している

年齢構造が
変化している

高齢化

**関東地方への
転出超過**

若い年代を中心に
人口流出している

少子化 ならば...

若い世代の
経済的負担の軽減

ワーク・ライフ・バランス
(仕事と生活の調和)

結婚や子育ての
希望がかなう環境

若い世代に選ばれる
まちづくり

高齢化 ならば...

介護人材の確保

**住み慣れた地域で
ずっと安心して暮らせる
仕組みづくり**

**元気な高齢者の
地域貢献の機会充実**

**交通弱者・災害弱者
への対応**

関東地方への転出超過 ならば...

魅力あるまちづくり

**産業競争力の
強化・拡大**

安定した雇用の創出

**働きながら
子育てしやすい環境**

統計は市の取り組みを考える基礎資料



**統計をどんどん活用して
より暮らしやすく魅力的なまちへ!**



統計は

「物事のありのままを
映し出す**鏡**」



「進むべき方向を示す
羅針盤 (コンパス)」



統計を利用・活用
してみよう！

名古屋市の統計データ 統計なごやweb版



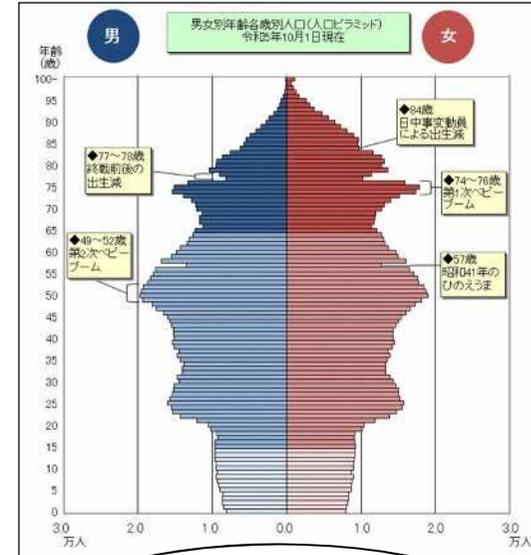
名古屋市の統計データ
統計なごやweb版

名古屋市政府 郵便番号:460-8508 愛知県名古屋市中区三の丸三丁目1番1号 電話番号:052-961-1111 (代表) 所在地、地図

トップページ 暮らしの情報 観光・イベント情報 市政情報 事業向け情報

統計なごやweb版 (現在の位置) 統計なごやweb版

名古屋市の人口



全国のデータなら

名古屋市の統計資料の提供やダウンロードサービスなどのご案内です。

新着情報

トピックスや最新情報をお知らせします。

名古屋市の人口

過去・最新の世帯数と人口はこちらです。

統計データを探す

お探しの統計データの場所がわからない場合は、こちらから検索できます。

分野別統計調査結果

国勢調査、工業、商業、事業所・企業、住宅・土地など(国勢調査を除く)、市民の皆さんのご協力をいただき作成します。

統計でみた名古屋のスケッチ

名古屋市の統計データやグラフをコンパクトにまとめた資料です。

統計スクール(統計啓発講座)

統計データやグラフを活用した児童・生徒・市民向けの講座を開催しています。

毎

名古屋の スケッチ



統計でみた名古屋のスケッチ
Statistical Sketch of Nagoya

市の木 クスノキ City tree Camphor tree
市の花 ユリ City flower Lily
姉妹友好都市 Sister & Friendship cities
ロサンゼルス市 Los Angeles, USA; Mexico City, Mexico
メキシコ市 Mexico City, Mexico
シドニー市 Sydney, Australia
トルノー市 Turin, Italy; Reims, France
パートナー都市 Partner cities
台中市 Taichung, Taiwan
タンシント市 Tainpei, Taipei
友好都市 Friendship cities
福岡市 Fukuoka, Japan

地理 Geography (令和4年1月1日, 2022)

位置 Location
東経 E. longitude 136° 47' 31" ~ 137° 3' 38"
北緯 N. latitude 35° 2' 2" ~ 35° 15' 37"
東西 East-west distance 24.52km
南北 North-south distance 25.13km
最高点 198.4m (守山区大字上志段味字東谷)
Lowest point 198.4m (Topku; Kamehara-ku, Moriyama-ku)
最低点 -1.73m (港区新茶屋四丁目)
Lowest point -1.73m (Shinohara 4-chome, Minato-ku)
市域面積 Municipal area 326.50km²
(参考 市制施行時(明治22年)の市域面積 13.34km²)
(Ref. Area of City at time of incorporation 13.34km²)

- 統計なごやweb版
- 名古屋市長来人口統計
- NAGOYAライフ(データで見る名古屋のくらし)
- 名古屋市民観光客・宿泊客動向調査
- 健康福祉統計
- 名古屋市産業連関表
- 政令指定都市統計データ

e-Stat

政府統計の総合窓口



令和7年国勢調査

- 次回の国勢調査は、来年の10月1日に実施
- 日本に住むすべての人が対象

**オンライン回答が
便利です！！**



最後に

本日の講座で使ったような統計を作るためには、皆さんの協力が必要不可欠です！

皆さんのご自宅などへ統計調査員がお伺いした際には、是非ご協力をお願いします！



【ご意見、ご質問等は下記メールアドレスをお願いします】

a2254@somu.city.nagoya.lg.jp (名古屋市総務局企画部統計課)

参考資料一覧

ページ番号	出典
3	総務省「国勢調査」、秋田県「秋田県の人口と世帯(月報)」、香川県「香川県人口移動調査報告」
4	総務省「人口推計」
6	名古屋市「愛知県人口動向調査(名古屋市分)」「毎月の人口(推計人口)」
8～11	名古屋市「愛知県人口動向調査(名古屋市分)」
14、16～17	名古屋市「愛知県人口動向調査(名古屋市分)」「名古屋市将来人口推計」
19～20	厚生労働省「人口動態統計月報年計(概数)の概況」、国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集(2024)」、名古屋市「人口動態統計の概況」「まち・ひと・しごと創生総合戦略」
21	厚生労働省「人口動態統計月報年計(概数)の概況」、国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集(2024)」
22	国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集(2024)」
23	国立社会保障・人口問題研究所「第16回出生動向基本調査」
24	名古屋市「愛知県人口動向調査(名古屋市分)」、総務省「国勢調査」
25	内閣府「高齢社会白書」、厚生労働省「簡易生命表の概況」
28	名古屋市「愛知県人口動向調査(名古屋市分)」
30～32	名古屋市「愛知県人口動向調査(名古屋市分)」
33	文部科学省「学校基本調査」
35～45	総務省「国勢調査」
46～50	名古屋市「名古屋市将来人口推計」
51	名古屋市「愛知県人口動向調査(名古屋市分)」「名古屋市将来人口推計」